

米沢市まちづくり総合計画

第1期実施計画

平成28年度～平成30年度

ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢

米 沢 市

目 次

序 論	1
第 1 部 財政計画	3
1 財政の現状と課題	4
2 財政計画	8
第 2 部 前期重点事業計画	11
前期重点事業計画の見方	12
1 人口定住の促進	13
2 子育てを応援し子どもたちを大事に育てるまちづくりの推進	16
3 コンパクトなまちづくりの推進	19
4 公共交通の充実	20
5 雪対策総合計画の策定	21
6 企業立地の促進と新産業の創出	21
7 中小企業の振興	23
8 東北中央自動車道建設促進事業	24
9 (仮称) 道の駅よねざわ整備事業	25
10 市立病院建替事業	25
11 財政健全化の推進	26
第 3 部 事業計画	29
事業計画の見方	30
第 1 章 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり	31
施策 1-1 活力ある商工業の振興	31
施策 1-2 自然と文化、歴史を活かす観光の振興	33
施策 1-3 消費者や時代のニーズに合った農林業の振興	34
施策 1-4 安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進	37
第 2 章 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり	38
施策 2-1 生涯にわたり学べる環境づくりの推進	38
施策 2-2 子どもたちが健やかに成長する環境づくりの推進	38

施策 2-3	誰もがスポーツに親しめる環境づくりの推進	40
施策 2-4	郷土の歴史を継承し、芸術文化を創造するまちづくりの推進	40
施策 2-5	多様な文化とつながり、交流するまちづくりの推進	41
施策 2-6	大学と連携した学園都市の推進	41
第3章	子育てと健康長寿を支えるまちづくり	43
施策 3-1	誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくりの推進	43
施策 3-2	安心して生み育てることができるまちづくりの推進	44
施策 3-3	生きがいを持って高齢期を過ごせる長寿のまちづくりの推進	45
施策 3-4	誰もが自立を目指せる環境の整備	47
施策 3-5	身近な支え合いのあるまちづくりの推進	48
施策 3-6	適切な医療を受けられる環境の整備	49
施策 3-7	社会保障制度の安定運営	49
第4章	自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり	50
施策 4-1	快適で住みよい住環境づくりの推進	50
施策 4-2	秩序ある土地利用と景観形成の推進	51
施策 4-3	利便性の高い道路・交通網の整備	52
施策 4-4	安全な水の供給と水環境の保全の推進	53
施策 4-5	様々な情報とつながる環境づくりの推進	55
施策 4-6	環境にやさしいまちづくりの推進	55
第5章	安全安心に暮らせるまちづくり	56
施策 5-1	いざというときに備えるまちづくりの推進	56
施策 5-2	普段から安全を心がけるまちづくりの推進	57
施策 5-3	冬期も安全安心に暮らせるまちづくりの推進	58
第6章	持続可能なまちづくり(協働・行政経営)	59
施策 6-1	ともに協力し合い、行動するまちづくりの推進	59
施策 6-2	男女共同参画の推進	60
施策 6-3	健全な行政経営の推進	60
施策 6-4	他自治体との広域連携の強化	61
参考資料		63
用語の説明		64

序 論

1 目的

米沢市まちづくり総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成されています。

「実施計画」は、まちづくりの基本方針である「基本構想」と「基本計画」に示された施策を具現化するために実施する事務事業を明らかにするとともに各年度の予算編成の指針とします。

2 計画期間

この計画は、平成 28 年度から平成 30 年度までの 3 か年を計画期間とします。

3 策定方針

本市の財政は、平成 24 年度以降、実質単年度収支が 3 年連続でマイナスになるなど極めて厳しい状況となっています。今後も人口減少・高齢化の進展により市税の減少傾向や扶助費の増加傾向が続くとともに、老朽化が進む公共施設への対応が必要になると見込まれ、さらに厳しい財政状況が予想されます。

このような中、安定した市民生活の実現を図り、まちの活力を高めしていくためには、国、県等の支援制度を積極的に活用することはもとより、事業の見直しや行財政改革、財政健全化に向けた取組を一層進め、人口減少・高齢化という大きな課題に適切に対応した施策を推し進めていく必要性があります。

また、市民の市政やまちづくりへの関心や参画意識は非常に高まっていることから、市政の原点は市民であることを念頭に、市民と行政が互いに尊重し、それぞれの役割を積極的に担うことで「市民が積極的に参加するまちづくり」の実践が求められています。

このような基本認識に立ち、次の策定方針に基づき第 1 期実施計画を策定します。

- (1) 米沢市まちづくり総合計画の基本構想と前期基本計画に示した施策に沿った計画とします。
- (2) 事業の企画に当たっては、これまでの事業成果及び財政健全化で取り組む内容についても十分に考慮し、徹底したスクラップアンドビルドの姿勢で臨みます。
- (3) 事業の選択に当たっては、緊急に取り組む必要があること、事業効果が高いこと、市民満足度向上の効果が高いことなどの視点で総合的に判断します。
- (4) 策定した実施計画は、適宜、事業目的の達成状況の把握や事業効果の検証を行い、社会情勢の変化への適切な対応を図ります。

4 対象事業

この実施計画は、本市が主体となって推進する主要な事業のほか、実施主体が国、県、民間団体等であっても、市が事業費を負担し、または助成を行う次の事業を対象としています。

- (1) 前期基本計画の重点事業及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に該当する事業
- (2) まちづくり総合計画の将来像や基本目標の達成に向けて、効果が見込まれる事業

第1部 財政計画

1 財政の現状と課題

(1) 歳入・歳出決算額の推移

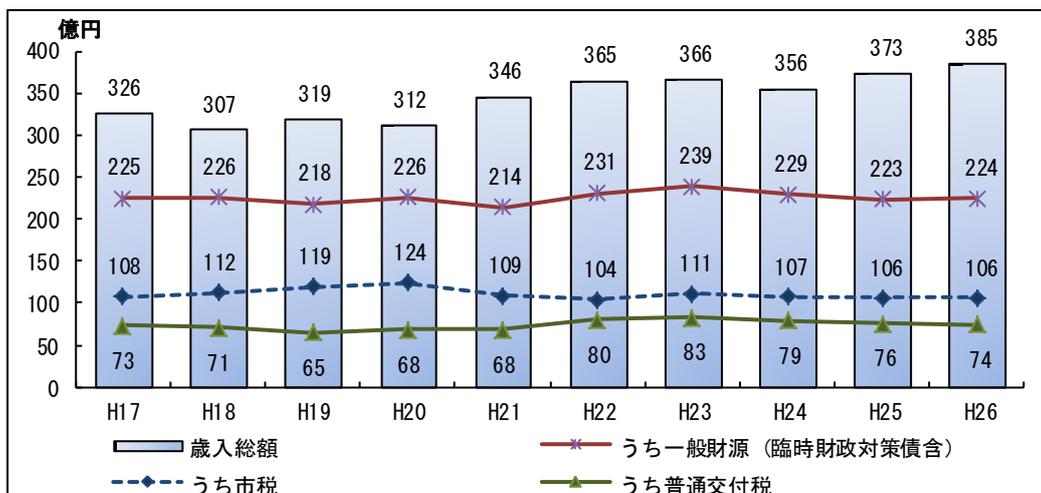
①歳入

過去 10 年間の歳入の推移は、経済情勢のほか、平成 16 年度から実施された三位一体改革や地価下落に伴う固定資産税の減少などの影響によるところが大きくなっています。

市税は、固定資産税が評価額の下落に伴って年々減少している一方、市民税は、平成 19 年度には税源移譲が実施されたほか、平成 20 年度までは景気回復を背景に堅調に伸びましたが、平成 20 年 9 月のリーマンショックの影響により平成 22 年度には約 104 億円まで減少しました。その後、平成 23 年度に一旦回復の兆しが見られたものの、平成 24 年度以降、国や首都圏自治体では景気回復に伴い税収が増加傾向にあるようですが、本市の税収は減少傾向が続いています。

普通交付税は、税源移譲に伴い平成 19 年度に急減しましたが、リーマンショックを受けた景気対策のため別枠加算措置がとられたことで大幅に増加し、平成 22 年度と平成 23 年度には 80 億円を超えました。平成 24 年度以降は、景気回復に伴い別枠加算措置が徐々に縮小され普通交付税は減少傾向にあります。

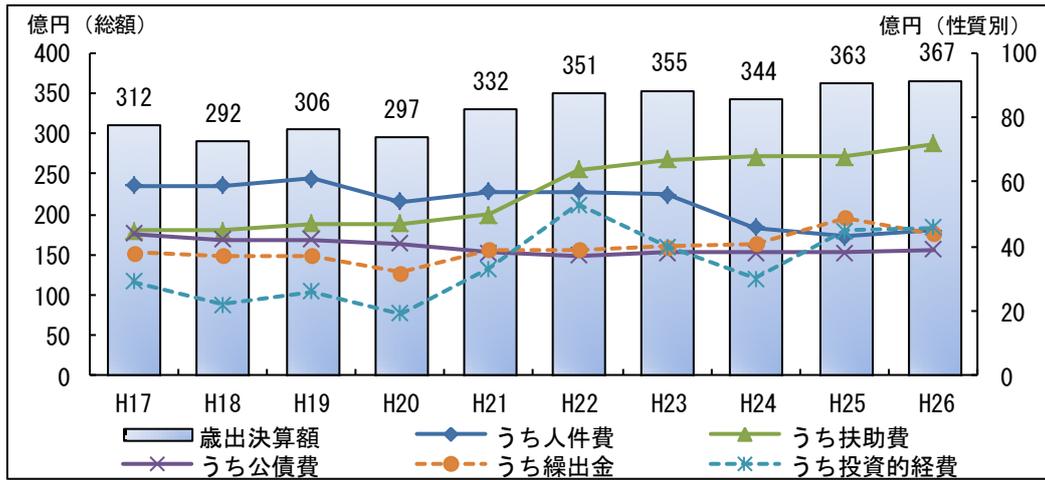
図 1-1 歳入決算額の推移



②歳出

社会保障関係の歳出増加が著しく、扶助費は子ども手当の創設 (H22) や待機児童対策などによる増加のほか、高齢者人口 (65 歳以上) の増加に比例して介護保険事業勘定特別会計及び後期高齢者医療費特別会計への繰出金が年々増加しています。また、都市再生整備計画事業 (H22~) や第四中学校増改築事業 (H23~) など、大規模な投資的事業を実施した年度の歳出は大幅に増加しています。

図 1-2 歳出決算額の推移

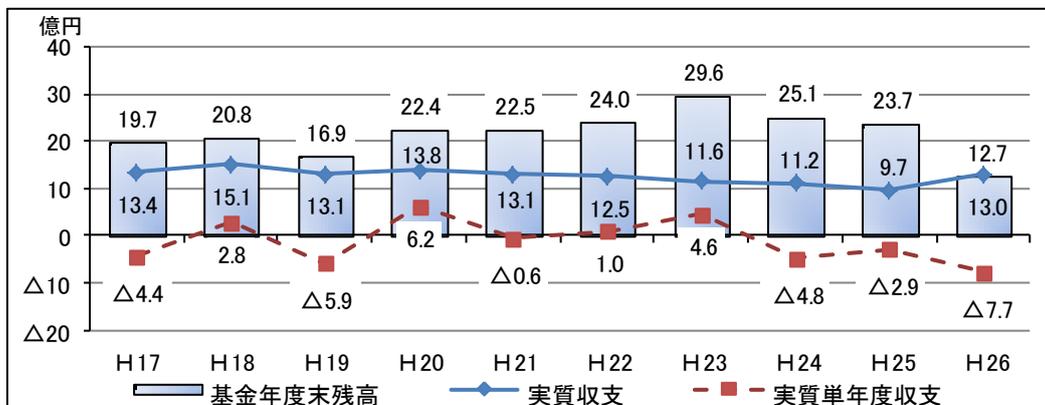


(2) 実質収支・実質単年度収支と財源調整基金残高の推移

実質収支は平成 25 年度を除き 10 億円を超えています。実質単年度収支はほぼ交互にプラスとマイナスを繰り返してきており、マイナスの場合には財源調整基金を取崩して調整しています。地方公共団体の歳出予算は、社会保障費などを始めとして市民生活に必要なからこそ予算計上しているものであり、その年度の歳入の減少に応じて簡単に削減できるものではありません。しかし、その財源となる市税や地方交付税などの歳入は経済情勢等によって増減しますので、市税等が減少する場合や臨時的な支出が多い場合には、実質単年度収支がマイナスになることもあります。実質単年度収支は平成 24 年度から 3 年連続でマイナスとなっています。

平成 19 年度は、普通交付税や地方譲与税などの大幅な減少により財源が不足したことから基金取崩額が増加し、基金残高は約 17 億円まで減少しました。その後、市税や普通交付税が増加したことなどから、平成 23 年度末には約 30 億円まで増加しました。しかし、平成 24 年度以降は実質単年度収支のマイナスが続いたことから、平成 26 年度末には約 13 億円まで減少しています。

図 1-3 収支の推移と財源調整基金残高



(注) 本計画における実質単年度収支は、地方財政状況調査(決算統計)によるものとは異なります。

実質収支…

歳入歳出差引額から、翌年度に繰り越すべき継続費通次繰越（継続費の毎年度の執行残額を継続最終年度まで通次繰り越すこと。）、繰越明許費繰越（歳出予算の経費のうち、その性質上又は予算成立後の事由等により年度内に支出を終わらない見込みのものを、予算の定めるところにより翌年度に繰り越すこと。）等の財源を控除した額。通常、「黒字団体」、「赤字団体」という場合は、実質収支の黒字、赤字により判断する。

実質単年度収支…

当該年度における実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額に、実質的な黒字要素（財源調整基金への積立額及び地方債の繰上償還額）を加え、赤字要素（財源調整基金の取崩額）を差し引いた額。

財源調整基金…

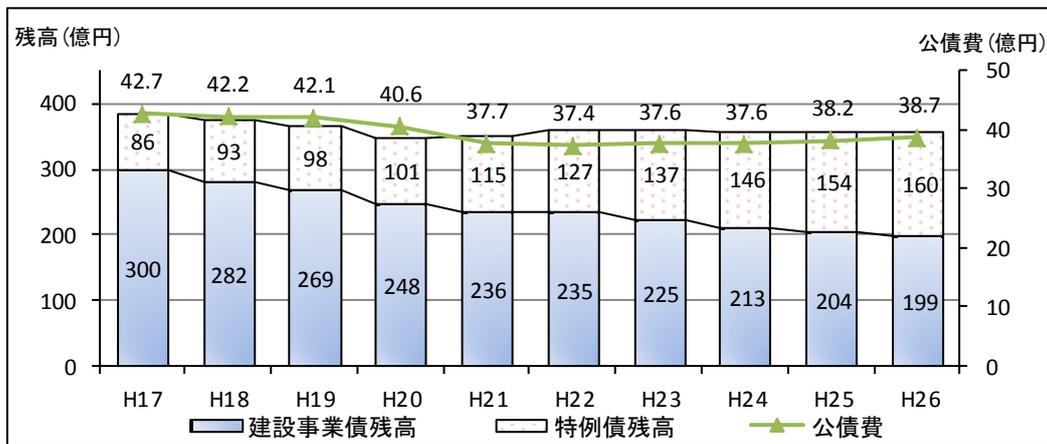
年度間の財源の不均衡を調整するための基金。本市の場合、財政調整基金と公共施設等整備基金が該当する。

（3）市債残高と公債費の推移

市債残高は、全体としては減少傾向にあり、ここ数年は、ほぼ横ばいで推移しています。建設事業債の残高は、平成 13 年度のピーク時には約 349 億円ありましたが、平成 26 年度末にはその 6 割程度まで減少しています。一方、特例債残高は、平成 21 年度以降、急増しています。これは、平成 20 年度のリーマンショックの影響で地方全体の税収が落ち込んだことから、臨時財政対策債の発行額が増加したことによるもので、他の市町村でも同様の傾向にあります。

公債費は全体的には、ほぼ横ばいで推移しています。

図 1-4 市債残高と公債費の推移



公債費…

性質別歳出の一分類で、地方公共団体が発行した地方債の元利償還等に要する経費。

特例債…

地方一般財源の不足に対処するため、投資的経費以外の経費にも充てられる地方財政法第 5 条の特例として発行される地方債。

臨時財政対策債…

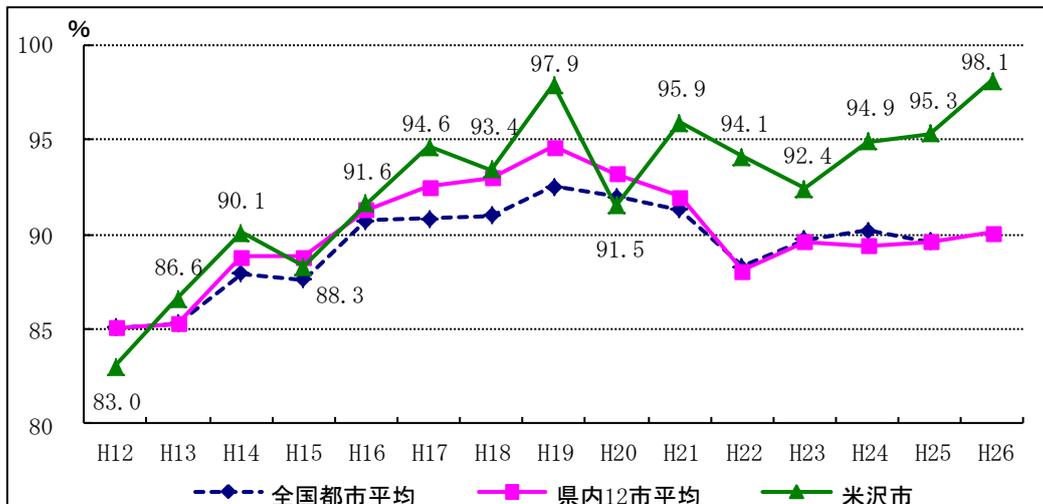
上記の特例債の一つ。

平成 13 年度から、通常収支の財源不足額のうち、財源対策債等を除いた額を国と地方で折半し、国負担分は一般会計から交付税特別会計への繰入による加算（臨時財政対策加算）、地方負担分は臨時財政対策債により補填することとされている。

(4) 経常収支比率の推移

経常収支比率については、バブル経済崩壊後の公共事業を中心にした経済対策により地方債を増発したことから公債費が急増するとともに、少子高齢化の進展に伴い、扶助費が累増する一方で、平成14年度から地方財政計画が圧縮され、地方全体の一般財源総額が減少したことなどから、平成19年度までは全国的に悪化する傾向にありました。その後、平成20年度以降、国による普通交付税の加算措置の拡充などから、県内12市平均や全国都市平均は改善の方向にあるのに対して、本市は引き続き高い傾向にあります。本市の平成26年度の経常収支比率98.1%は県内市の中で最も高く、財政状況の厳しさが一段と増している状況です。

図1-5 経常収支比率の推移



経常収支比率…

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費等のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合。

この指標は経常的経費に経常一般財源収入がどの程度充当されているかを見るものであり、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

以上のおり本市の財政運営は非常に厳しい状況に置かれており、早急な収支改善が必要な状況です。

このため、平成28年度から平成32年度までを計画期間とする財政健全化計画を策定し、①実質単年度収支の黒字化、②平成32年度末財源調整基金残高20億円以上、③特殊要因を除いた経常収支比率95%以下という3つの目標を掲げ、財政健全化に向けた施策を示すとともにその効果額を試算しています。

計画期間5箇年間の財政健全化効果額の合計は約54億円と見込んでおり、これにより当面の収支改善は実現できると考えています。

2 財政計画

実施計画に登載する事業を実施するための財源的な裏付けを行うものが、財政計画です。本市では、第1期実施計画を策定するに当たり今後5箇年間の財政予測を行い、財政計画を策定しています。

次頁の表が今後5箇年間の財政計画です。

まず、歳入のうち一般財源の最も大きな割合を占める市税については、個人所得の伸び悩みや人口減少の進展などから減少傾向になると見込んでいます。特に平成30年度に固定資産の評価替えが行われることから、平成30年度以降は100億円を割ると見込んでいます。地方交付税とそれに類似する性質を持つ臨時財政対策債を合わせた額は、国の経済対策で増額されていた分が減少されることや市債（市の長期借入金）の返済に対して措置されている額が減少していくことなどから、平成30年度までは減少傾向が続き、その後は微増になると見込んでいます。

一方、歳出のうち人件費については、極めて厳しい財政状況を受け平成27年度から議員及び職員の給与を減額しており、平成29年度まではこの減額措置を継続するものとして推計しています。扶助費については、第1期実施計画に登載した子育て支援施策の拡充などを織り込み、今後も増加傾向を続けるものと見込んでいます。公債費については、建設事業の重点化などにより市債の発行を抑制していることから、減少傾向になると推計しています。物件費と補助費等については、ふるさと応援寄附金を活用することにより、平成28年度以降は大幅な抑制を見込んでいます。繰出金については、平成29年度に下水道使用料を改定し、抑制を図ることとしています。投資的経費については、国県支出金や市債などを活用しながら、第1期実施計画登載事業に係る事業費を計上しました。特に、平成28年度から工事に着手する「新道の駅」に重点化を図ることとしています。

以上のように第1期実施計画登載事業に対して財源の裏付けを行いながらも、市立病院の建替えに備えるために、財源調整基金の残高は平成32年度末で20億円を確保することとしています。また、市債残高については、建設事業の重点化などにより市債が累増しないように努めていく考えです。

非常に厳しい財政環境にありますが、財政健全化計画に基づく財政健全化施策を確実に実施し財源を確保することで、第1期実施計画に登載した事業を着実に推進していきます。

今後5箇年間の財政計画（一般財源・決算ベース）

（単位：百万円、％）

項 目		H25決算	H26決算	H27見込	H28計画	H29計画	H30計画	H31計画	H32計画	
歳入	市税	10,568	10,560	10,239	10,032	10,045	9,901	9,916	9,931	
	地方交付税、臨時財政対策債	10,337	10,345	9,593	9,411	9,244	9,003	9,040	9,090	
	地方譲与税、県交付金	1,402	1,519	2,068	1,998	2,100	2,365	2,365	2,365	
	財源調整基金繰入金	750	1,600	204	549	395	496	475	120	
	その他の歳入	1,484	1,286	1,444	1,265	1,149	1,142	1,142	1,143	
	計 A	24,541	25,310	23,548	23,255	22,933	22,907	22,938	22,649	
歳出	人件費	3,997	4,215	3,882	3,769	3,835	3,978	3,982	4,172	
	扶助費	2,066	2,148	2,211	2,229	2,264	2,286	2,287	2,281	
	公債費	3,752	3,801	3,657	3,543	3,396	3,325	3,281	3,297	
	物件費	3,107	3,322	3,167	3,057	3,051	3,020	3,089	3,044	
	補助費等	3,903	3,778	4,020	3,759	3,793	3,737	3,726	3,520	
	財源調整基金積立金	600	500	650	500	500	500	500	320	
	繰出金	3,883	3,827	3,389	3,436	3,322	3,394	3,394	3,414	
	投資的経費	779	637	589	812	629	526	538	460	
	その他の歳出	1,431	1,603	864	1,150	1,143	1,141	1,141	1,141	
計 B	23,518	23,831	22,429	22,255	21,933	21,907	21,938	21,649		
収支差引 C=A-B		1,023	1,479	1,119	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
繰り越すべき財源 D		49	177	119	0	0	0	0	0	
実質収支(翌年度繰越金) E=C-D		974	1,302	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
実質単年度収支 F		△292	△768	146	△46	108	8	29	204	
経常収支比率 G		95.3	98.1	93.9	95.1	95.2	96.2	95.4	95.7	
財源調整基金年度末残高		2,367	1,271	1,719	1,673	1,781	1,789	1,818	2,022	
市債 年度末 残高	建設事業債残高	20,362	19,950	19,760	19,098	18,497	17,610	16,596	15,410	
	特例債残高	15,424	15,986	16,402	16,636	16,771	16,856	16,921	16,928	
	計	35,786	35,936	36,162	35,734	35,268	34,466	33,517	32,338	
投資的 経費	事業費	4,474	4,578	3,581	3,293	2,428	1,730	1,516	1,182	
	財源	国県支出金	2,062	1,525	613	990	502	312	270	220
		市債	1,584	2,031	2,173	1,474	1,295	890	706	500
		その他特定財源	49	385	206	17	2	2	2	2
		一般財源	779	637	589	812	629	526	538	460
【一般財源とは】		市税や地方交付税など用途が決められておらず、自治体が自由に使えるお金のことです。反対に国や県からの補助金などは用途が決められており、特定財源と呼ばれます。財政状況を知るためには、市税などがどういった経費に使われているかが重要なことから、この財政計画は一般財源ベースで作成しています。								

第2部 前期重点事業計画

前期重点事業計画の見方

1 前期重点事業とは

- ▽ 米沢市まちづくり総合計画の基本計画に掲げるもののうち、前期5年間で特に重点的に取り組む事業です。事業を推進することで、産業の活性化、若者の定着向上等を図るとともに、緊急性の高い課題へ対応し、将来像の実現を目指していくものです。

2 掲載事業

- ▽ 3年間に取り組む事業のうち、主要なものを掲げています。
- ▽ 事業名は、予算書に記載する事業名にこだわらず、分かりやすい表現で記載しています。
- ▽ 「基本計画体系」は「米沢市まちづくり総合計画の基本計画」の該当する体系を、「総合戦略体系」は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の該当する体系を、それぞれ記載しています。
- ▽ 「主管課名」は、事業を担当する課名です。
- ▽ 平成27年度以前から継続して実施している事業についても、始期は「H28」としています。また、事業終了期間を定めている事業は、事業終了予定の年度を記載しています。

米沢市まちづくり総合計画に掲げた重点事業の名称と内容を記載しています。

1：人口定住の促進

人口の減少は、市民生活の活力の低下を招くばかりでなく、地域経済や市の財政基盤へも大きな影響を及ぼすことから、地域で長く暮らしてもらうための環境整備を進めるとともに、市外からの定住促進を図るため、U I J ターン者への就業等に対する支援の強化を図ります。合わせて経済波及効果を獲得するために各種学会・大会・イベント等の誘致を促進するなど、交流人口の拡大を推進します。

「事業概要」には、事業の目的と事業内容を記載しています。

3年間に取り組む事業

事業名	インバウンド推進のための情報発信事業	主管課名	観光課
基本計画体系	第1章 第2節	新規・継続別	新規
総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
1 事業概要	◆事業目的(対象をどういう状態にするか) インバウンドを推進するため、SNS、インターネット等を活用した情報発信を行うとともに、多言語に対応した観光受入態勢を構築します。		
	◆事業内容 ○ SNS、インターネット等を活用した情報発信 ○ 多言語対応パンフレットの作成		

「新規・継続別」は、新規事業は「新規」、継続事業は「継続」、拡充事業は「拡充」と表記しています。

1：人口定住の促進

人口の減少は、市民生活の活力の低下を招くばかりでなく、地域経済や市の財政基盤へも大きな影響を及ぼすことから、地域で長く暮らしてもらうための環境整備を進めるとともに、市外からの定住促進を図るため、U I J ターン者への就業等に対する支援の強化を図ります。合わせて経済波及効果を獲得するために各種学会・大会・イベント等の誘致を促進するなど、交流人口の拡大を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	インバウンド推進のための情報発信事業	主管課名	観光課
	基本計画体系	第1章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>インバウンドを推進するため、SNS、インターネット等を活用した情報発信を行うとともに、多言語に対応した観光受入態勢を構築します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ SNS、インターネット等を活用した情報発信 ○ 多言語対応パンフレットの作成 		
2	事業名	教育旅行誘致促進事業	主管課名	観光課・農林課
	基本計画体系	第1章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>各学校や旅行代理店に本市の魅力を発信するとともに、「多様な体験活動」を受け入れる態勢を整備し、教育旅行の誘致を推進します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仙台・首都圏の学校や旅行代理店に対するセールス活動 ○ 学校関係者や旅行代理店担当者の招請活動 ○ 体験学習に特化したパンフレット等の作成 		
3	事業名	コンベンション開催支援事業	主管課名	観光課
	基本計画体系	第1章 第2節、第2章 第5節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>コンベンションを誘致促進することで交流人口の増加を図り、市内経済の活性化を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>全国規模及び国際規模のコンベンション誘致を促進するため、開催に必要な経費の一部を補助します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ コンベンション開催支援事業費補助金 		

4	事業名	新規就農・経営継承総合支援事業	主管課名	農林課
	基本計画体系	第1章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標1（しごと 産業・雇用対策） 基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>青年の新規就農者及び経営継承者を増加させ、持続可能な力強い農業の実現を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 青年就農給付金</p>		
5	事業名	奨学金返還支援制度への参画	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第1章 第4節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>奨学金を活用した大学生等が、地元で就職しかつ、本市に定住した場合、奨学金返還を一定程度支援することにより、若者の定住促進を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>山形県、県内市町村及び地元産業界が連携して、大学生等の奨学金返還の支援を実施するにあたり、基金を設置するため、県が設置する当該基金に出捐し、対象となる学生を支援します。</p> <p>○ 奨学金返還支援制度への参画</p>		
6	事業名	米沢地域人材確保・定着促進事業	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第4節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標1（しごと 産業・雇用対策） 基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>地元高校生や大学生の地元就職とU I J ターンでの就職を促進するほか、若者の就職後の定着率の向上を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 地元高校生の企業の職場体験（インターンシップ）の充実</p> <p>○ 県内の高等教育機関卒業生の市内企業見学バスツアー等の開催</p> <p>○ U I J ターン求職者の相談窓口の開設及び地元回帰イベントの開催</p> <p>○ U I J ターン求職者の定着促進セミナーの開催・職業訓練塾等の開催</p>		
7	事業名	合宿誘致事業	主管課名	社会教育・体育課
	基本計画体系	第2章 第5節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>県外の大学運動部の合宿を本市に誘致し、市内の宿泊施設の活用により地域経済の活性化を図ります。</p> <p>あわせて、スポーツ交流により本市スポーツ界の競技力向上及び各大学や各大会で活躍する選手の育成に努めます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>市内で合宿を行う大学運動部に対して必要な経費の一部を補助します。</p> <p>○ 合宿誘致事業費補助金</p>		

8	事業名	COCプラス事業との協働	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第2章 第6節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標1 (しごと 産業・雇用対策) 基本目標2 (ひと 社会動態対策)	実施予定年度	H28～31
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>山形大学が文部科学省から採択を受けた「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COCプラス事業)」と協働し、地域の雇用創出や若年層の地元定着率向上に努めます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>山形大学が選任したCOCプラス推進コーディネーターと連携し、雇用創出や若年層の地元定着率向上に向けた取組を推進するとともに、若年層の本市への就職率アップを目指すため、学生のフィールドワークやインターンシップの実施を支援します。</p>		
9	事業名	空き家利活用促進事業	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第4章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標2 (ひと 社会動態対策) 基本目標4 (まち 地域づくり対策)	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>市民と協働で市内の空き家の有効活用を促進することで空き家の発生を抑止し、良好な住環境の維持に努め、さらに移住・定住人口の増加を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 空き家利活用支援事業補助金</p>		
10	事業名	おもしろな地域おこし協力隊設置事業	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第6章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標4 (まち 地域づくり対策)	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>地域活動の支援に従事する外部人材を地域おこし協力隊として受け入れ、各地域や団体等の地域住民との協働による地域おこし活動を通じて、地域の活性化を図るとともに、人材の定住・定着につなげていきます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 地域住民等と協力して行う地域振興活動 ○ 協力隊としての自主的な地域振興活動 ○ 移住交流推進活動</p>		

2：子育てを応援し子どもたちを大事に育てるまちづくりの推進

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、若者が安心して子どもを産み育てられるようにするとともに、地域の中で子どもたちが郷土への愛着を持つことができるよう切れ目ない支援を展開します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	ブックスタート事業	主管課名	文化課
	基本計画体系	第2章 第1節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標3（ひと 自然動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>赤ちゃんが本と出会い、親しむための動機付けを図るとともに、親と子のふれあいづくりを推進します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>7か月児対象の健康教室に来所した乳児とその保護者に、図書館で選定した絵本を図書館サポーター等が読み聞かせを行った後に本を贈呈します。</p>		
2	事業名	北部小学校東屋内運動場増築事業	主管課名	教育総務課
	基本計画体系	第2章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～30
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>必要面積が不足している屋内運動場を整備することにより、教育環境の改善を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 北部小学校東屋内運動場増築事業</p>		
3	事業名	スクールガイダンスプロジェクトV, VI	主管課名	学校教育課
	基本計画体系	第2章 第2節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>いじめ・問題行動の発生予防を図り、児童生徒の心の悩みの解消に努めます。また、発達障がい等が原因で集団行動に適応できない児童生徒が学校に適応できるようにします。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 不登校対策専門員及び教育相談員の配置</p> <p>○ いじめ問題等に対応する児童生徒・保護者への相談窓口の開設</p> <p>○ 集団行動に適応できない児童生徒への生徒指導や学習支援</p>		

4	事業名	米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画の見直し	主管課名	学校教育課
	基本計画体系	第2章 第2節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>小中連携教育を適切に推進できる学校配置を米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画を見直す中で検討していきます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画の見直し</p>		
5	事業名	屋内遊戯施設整備事業	主管課名	こども課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標3 (ひと 自然動態対策) 基本目標4 (まち 地域づくり対策)	実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>季節や天候にかかわらず、親子で遊ぶことのできる場所を整備します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 遊具等を設置した屋内遊戯施設の整備</p>		
6	事業名	妊娠・出産包括支援事業	主管課名	健康課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標3 (ひと 自然動態対策)	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施し、安心して育児ができる環境を整備します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>母子保健コーディネーターを配置し、妊娠・子育て期の相談・支援体制を整えるとともに、関係機関との連携を強化します。また、妊婦健康診査の助成に新たに超音波検査を4回分追加します。</p>		
7	事業名	子育て支援医療給付事業	主管課名	こども課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	拡充
	総合戦略体系	基本目標3 (ひと 自然動態対策)	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>子どもの健全な発育を促進するとともに子育てをしている家庭の経済的負担を軽減します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>中学3年生までの医療費の自己負担分をなくします。</p>		

8	事業名	第3子以降の保育料等無料化事業	主管課名	こども課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	拡充
	総合戦略体系	基本目標3（ひと 自然動態対策）	実施予定年度	H29～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>多子世帯における就学前児童の保育園・認定こども園の保育料の無料化を推進し、子育てに係る家庭の負担を軽減します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>国は平成28年度から第3子以降の保育料無料化の対象者の拡大を予定していることから、この動向を見定めたくて、第3子以降の保育料等無料化事業の拡充に向けた取組を進めます。</p>		
9	事業名	認定こども園施設整備事業	主管課名	こども課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標3（ひと 自然動態対策）	実施予定年度	H28
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>認定こども園を設置し、待機児童の解消と充実した教育・保育を提供します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>既存の幼稚園が認定こども園に移行するための施設整備に要する経費を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 米沢西部幼稚園 ○ 米沢幼稚園 ○ 戸塚山幼稚園 		
10	事業名	出逢いの機会づくり応援事業	主管課名	社会教育・体育課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標3（ひと 自然動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>結婚や出産に結びつく結婚活動支援のイベント等を実施し、出逢いの機会づくりのための取組を推進します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身だしなみ講座や婚活イベント等の開催 ○ 婚活のための情報提供 		
11	事業名	赤ちゃんとのふれあい体験事業	主管課名	社会教育・体育課
	基本計画体系	第3章 第2節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標3（ひと 自然動態対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>児童生徒が生身の赤ちゃんに触れ合うことにより「いのちの尊さ・大切さ」を学び、結婚・妊娠・出産・子育てを身近に感じてもらうようにします。</p> <p>◆事業内容</p> <p>児童生徒を対象とした赤ちゃんに触れ合える講座を開催します。</p>		

3：コンパクトなまちづくりの推進

市民が魅力を感じ、楽しめる中心市街地、商店街等を形成し、賑わいを創出するため、市街地の空地や空家、空店舗等を有効活用し、まちなか居住を促進するなど、買物や医療・福祉等の生活サービスを集めた中心市街地を核とした密度の濃いコンパクトなまちづくりを推進するとともに、周辺地域との相互連携を促進します。また、新文化複合施設（図書館・市民ギャラリー）を拠点として、商店街との連携や多様なイベント等により、中心市街地の賑わいを創出します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	米沢市中心市街地活性化事業	主管課名	総合政策課、商工課
	基本計画体系	第1章 第1節、第4章 第2節	新規・継続別	拡充
	総合戦略体系	基本目標4（まち 地域づくり対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>中心市街地内に整備している新文化複合施設や西條天満公園等の各種施設を活用し、中心市街地の活性化に寄与する事業を次々に展開していくことで中心市街地の賑わいを創出し、交流人口の拡大を目指します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>中心市街地の活性化を目的に各種事業を展開している団体に対して支援するとともに、中心市街地活性化に取り組む人材を育成します。</p> <p>○ 米沢市中心市街地活性化協議会負担金 （（仮称）中心市街地活性化イベント事業分を拡充）</p>		
2	事業名	不良住宅除却促進事業	主管課名	都市整備課
	基本計画体系	第4章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>危険な状態にある家屋等が、第三者に被害を及ぼすことがないように、危険家屋等の除却を促進します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>危険家屋等を解体する場合に、解体費用の一部を補助します。</p> <p>○ 不良住宅除却促進事業費補助金</p>		
3	事業名	都市計画マスタープラン策定事業	主管課名	都市整備課
	基本計画体系	第4章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H29～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>買物や医療・福祉等の生活サービスを集めた中心市街地を核とした密度の濃いコンパクトなまちづくりを目指すため、立地適正化計画の策定の必要性についても検討しながら都市計画マスタープランを策定します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 都市計画マスタープランの策定事業</p>		

4	事業名	中心市街地活性化基本計画の見直し	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第4章 第2節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>都市再生整備計画事業で整備したハードを活かしたソフト事業を展開するため、平成23年度に策定した米沢市中心市街地活性化基本計画について、必要な見直しを行います。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 中心市街地活性化基本計画の見直し</p>		

4：公共交通の充実

市民の身近な交通手段の確保を図るため、市民バスの利便性向上を推進し、公共交通機関の充実を図るとともに、デマンド型交通システムの導入を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	交通対策事業（デマンド型交通の推進）	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第4章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標4（まち 地域づくり対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>民間事業者が運行する公共交通とバランスが取れた状態で、かつ、将来にわたって自立し持続して運行できる地域公共交通を構築します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 山上地区における乗合タクシーの運行</p> <p>○ 田沢地区乗合タクシー実証実験</p> <p>○ 中心市街地と周辺地域を結ぶ公共交通のあり方についての検討</p>		
2	事業名	循環路線バス運行事業	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第4章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標4（まち 地域づくり対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>公共施設、商業施設、総合病院等を結ぶ交通網により市街地の交通利便性を高めます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 循環路線バス右回り・左回り・南回り路線の運行</p>		
3	事業名	廃止代替路線バス運行事業	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第4章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標4（まち 地域づくり対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>沿線住民のニーズに合った交通手段を確保します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 廃止代替路線万世線の運行</p>		

5：雪対策総合計画の策定

豪雪による災害を防止する克雪対策を一層充実させながら、市民が冬期間においても安心して暮らすことができるまちを目指すため、総合的な雪対策の指針となる雪対策総合計画を策定します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	雪対策総合計画策定事業	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第5章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標4（まち 地域づくり対策）	実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>冬期間の円滑な道路交通の確保はもとより、地域コミュニティを強化し、助け合う地域づくりを促進するなどにより、冬でも快適な生活環境を確保できる雪に強いまちを目指します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>市民とともに雪に立ち向かっていくことを基本とした総合的な雪対策の指針となる雪対策総合計画を策定します。</p>		

6：企業立地の促進と新産業の創出

東北中央自動車道の開通を新たな契機として米沢八幡原中核工業団地及び米沢オフィス・アルカディアへの企業立地を促進します。また、山形大学工学部等と連携を図り、サイエンスパーク構想の実現に向けた取組や大学の研究シーズの事業化等の新産業創出に向けた取組を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	企業立地の促進	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第1節	新規・継続別	拡充
	総合戦略体系	基本目標1（しごと 産業・雇用対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>米沢八幡原中核工業団地及び米沢オフィス・アルカディアへの企業の立地を促進し、産業の活性化を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>企業立地に向け、助成金制度や土地の賃貸借制度、情報提供者への報奨金制度等の奨励措置の運用のほか、企業誘致活動を拡充します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業立地助成金（超精密技術、有機エレクトロニクス、自動車関連の3分野に関連する企業に対して助成金を上乘せ拡充） ○ 産業用地賃貸借制度 ○ 企業誘致奨励金 ○ 企業誘致セミナー 		

2	事業名	米沢市サイエンスパーク推進事業	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標1（しごと 産業・雇用対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>米沢オフィス・アルカディアの一部を中心に、山形大学工学部をはじめ企業等の研究成果をもとにした実用化研究開発の拠点を形成するサイエンスパーク構想を策定し、新産業の創出や地域産業の高度化を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ サイエンスパーク構想の策定</p>		
3	事業名	創業支援事業計画の推進	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標1（しごと 産業・雇用対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>国から認定を受けた創業支援事業計画に基づき、市内の創業を促進します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>創業希望者に一元的に対応する「創業相談窓口」を設置し、米沢商工会議所や米沢市雇用創造推進協議会、地域金融機関等と連携を密にしながら創業希望者への相談対応のほか、資金の支援、創業セミナー・創業塾の開催等を実施します。</p> <p>○ 米沢市創業支援事業費補助金</p> <p>○ 米沢市創業支援事業委託料</p>		

7：中小企業の振興

地域の経済と雇用を支える市内企業の大多数を占める中小企業の成長と発展を図るため、(仮称)米沢市中小企業振興アクションプランに基づき、関係団体等と連携・協力しながら中小企業者の経営基盤の強化、経営革新の支援、ビジネスチャンスの機会創出等を促進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	(仮称)米沢ブランド戦略事業	主管課名	商工課、観光課、農林課
	基本計画体系	第1章 第1節、第2節、第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標1(しごと 産業・雇用対策) 基本目標2(ひと 社会動態対策)	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>新設する(仮称)地域商社を核に官民一体となって、米沢の特産物(農産品、地場産品)・観光サービスと地域イメージとを結びつけたオール米沢でのブランド化を推進し、消費者が求める商品、サービスを開発します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 米沢ブランド戦略策定 ○ 米沢型インバウンド推進事業 ○ 新商品開発等モデル事業 ○ 販路開拓・プロモーション事業 ○ ブランド認証・管理事業 		
2	事業名	中小企業振興対策事業	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標1(しごと 産業・雇用対策)	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>市内企業の大部分を占める中小企業の経営指導等による経営基盤の強化を促進するとともに、公的融資制度や信用保証制度の運用により、中小企業が安定した経営を行うことができる環境づくりを推進します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 米沢商工会議所事業費補助金 ○ 山形県信用保証協会保証料補給金 ○ 産業立地促進資金融資制度 ○ 商工業振興資金融資制度 		
3	事業名	(仮称)米沢市地域産業活性化推進プロジェクト	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第1節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H29～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>産学官金連携により、有機エレクトロニクス関連技術のほか、次世代ロボット技術・農商工連携技術等の既存企業の技術開発力の強化、企業人材の育成強化、国内外での企業・団体連携及び米沢地域の企業による誘致企業への受発注等を促進させ、地域企業の付加価値の高いものづくりの振興を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業人材育成事業 ○ 企業技術開発力強化支援事業 ○ 新産業創出支援事業 ○ 地域内外受発注促進事業 		

8：東北中央自動車道建設促進事業

東北中央自動車道は、沿線地域の開発を促進し、観光、工業、農業等の分野における交流・連携による地域経済の活性化、雇用の創出、周辺道路の渋滞緩和等を実現するばかりでなく、保健医療ネットワークや防災体制の強化等を推進していく上でも極めて重要な路線であることから、東北中央自動車道福島～米沢～米沢北間の建設促進と（仮称）米沢中央インターチェンジの整備促進のための取組を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	東北中央自動車道開通記念事業	主管課名	都市整備課
	基本計画体系	第4章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>平成29年度に予定されている東北中央自動車道福島～米沢～米沢北間の開通に合わせ、記念事業を実施し、東北中央自動車道の開通を祝うとともに、開通情報を発信することで広域交流の促進につなげます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ （仮称）東北中央自動車道開通記念事業負担金</p>		
2	事業名	東北中央自動車道追加IC整備促進事業	主管課名	都市整備課
	基本計画体系	第4章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>東北中央自動車道米沢～米沢北間における追加インターチェンジの整備を支援します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 東北中央自動車道追加IC整備事業負担金</p>		
3	事業名	東北中央自動車道側道整備事業	主管課名	土木課
	基本計画体系	第4章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～33
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>東北中央自動車道の側道を整備し、交通の円滑化を推進します。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 市道金谷川井東線道路舗装工事 全体延長L=4,906m</p>		

9：（仮称）道の駅よねざわ整備事業

東北中央自動車道の開通に合わせて、本市を含む置賜の魅力在全国に発信し、本地域の活性化を図るため、（仮称）米沢中央インターチェンジに隣接した場所に山形県・置賜地域の玄関口として、新たな地域の魅力を創造し、その魅力を発信する拠点施設「（仮称）道の駅よねざわ」の整備を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	（仮称）道の駅よねざわ整備事業	主管課名	商工課
	基本計画体系	第1章 第2節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標2（ひと 社会動態対策）	実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>市及び置賜地域の広域観光情報の提供を行うとともに、地元農畜産物の地産地消や地産訪消を促進することにより産業振興を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ （仮称）道の駅よねざわ整備事業</p>		

10：市立病院建替事業

置賜保健医療圏域の中核病院としての役割を果たすため、老朽化の進む病院施設の建替事業及び医療機器の整備を推進します。また、患者の診療ニーズに対応した診療科の設置を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	市立病院建設事業	主管課名	市立病院総務課
	基本計画体系	第3章 第6節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系	基本目標4：（まち 地域づくり対策）	実施予定年度	H28～
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>地域医療体制の強化と救急医療の充実を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 市立病院建設事業</p>		

11：財政健全化の推進

多様化する市民ニーズに対応し、質の高い行政サービスを提供するため、市税等の収納率向上や受益者負担の適正化を図るとともに、広告収入の拡充やふるさと応援寄附金制度の有効活用による自主財源の確保を推進します。また、必要な事業を厳選するとともに、事務事業の効率化等により行政コスト全体の縮減を推進します。特に公共施設等については、更新コスト等の低減を図るため、総合的かつ計画的な管理を推進します。

3年間に取り組む事業

1	事業名	米沢市財政健全化計画の推進	主管課名	財政課
	基本計画体系	第6章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～32
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>安定した財政運営を行うため、実質単年度収支の黒字化、財源調整基金残高20億円以上及び特殊要因を除いた経常収支比率が95%以下となるよう種々の取組を推進します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歳入確保のための取組 税収等の確保 受益者負担の見直し ふるさと応援寄附金制度の推進 等 ○ 歳出抑制のための取組 人件費の抑制 事務事業の見直し 補助金・負担金の見直し 公共施設運営等の見直し 等 		
2	事業名	公共施設等総合管理計画策定事業	主管課名	総合政策課
	基本計画体系	第6章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系	基本目標4：(まち 地域づくり対策)	実施予定年度	H28
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>持続可能なまちを運営していくため、公共施設等の総合的な管理・活用を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共施設等総合管理計画の策定 		
3	事業名	公園施設長寿命化計画策定事業	主管課名	都市整備課
	基本計画体系	第4章 第2節、第6章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>公園施設の安全確保と機能保全を図りつつ、維持管理予算の縮減や平準化を図るため、公園施設の計画的な維持管理の方針や長寿命化対策を定める公園施設長寿命化計画を策定します。</p> <p>◆事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園施設長寿命化計画の策定 		

4	事業名	公共施設耐震化計画策定事業	主管課名	都市整備課
	基本計画体系	第5章 第1節、第6章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～29
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>公共施設の耐震化について、耐震化計画を策定し、安全安心な施設管理を行います。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 公共施設耐震化計画の策定</p>		
5	事業名	地方公営企業法適用移行事業 (下水道・農業集落排水事業)	主管課名	下水道課
	基本計画体系	第4章 第4節、第6章 第3節	新規・継続別	新規
	総合戦略体系		実施予定年度	H28～30
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>人口減少による料金収入の減少、施設・設備の老朽化に伴う更新投資の増大等厳しさを増す経営環境を、地方公営企業法を適用することにより、経営、資産等を正確に把握し、経営の効率化、住民サービスの向上につなげます。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 地方公営企業法適用支援業務 基本方針策定(H28) 固定資産調査・評価(H28～H30) 移行事務(H30)</p> <p>○ 会計システム構築・導入事業 システム調整、ハードウェアの配置、試験運用(H29～H30)</p>		
6	事業名	固定資産台帳整備事業	主管課名	財政課
	基本計画体系	第6章 第3節	新規・継続別	継続
	総合戦略体系		実施予定年度	H28
	事業概要	<p>◆事業目的(対象をどういう状態にするか)</p> <p>統一的な基準による財務書類を作成及び活用することによって、適切な資産管理や予算編成への活用、受益者負担の適正化を図ります。</p> <p>◆事業内容</p> <p>○ 地方公会計制度へ対応する固定資産台帳整備</p>		

第3部 事業計画

事業計画の見方

1 掲載事業

- ▽ 3年間に取り組む事業のうち、主要なものを掲げています。
- ▽ 事業名は、予算書に記載する事業名にこだわらず、分かりやすい表現で記載しています。
- ▽ 「主管課名」は、事業を担当する課名です。
- ▽ 平成27年度以前から継続して実施している事業についても、始期は「H28」としています。また、事業終了期間を定めている事業は、事業終了予定の年度を記載しています。
- ▽ 複数の施策にわたる事業は、重複掲載しています。

基本計画の施策体系を示しています。

章の名称の下に表示している施策を示しています。

基本計画の概要を記載しています。

第1期実施計画における新規事業は、番号を○で囲んでいます。

第1章 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり

- 施策1-1 活力ある商工業の振興
- 施策1-2 自然と文化、歴史を活かす観光の振興
- 施策1-3 消費者や時代のニーズに合った農林業の振興
- 施策1-4 安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進

人口定住に結びつく持続可能な経済活動の実現に向け、先端技術産業をはじめとする本市の多様な産業の発展とともに、これまでにない発想に基づき内発型産業を創出するなど、新しい産業や雇用を生み出していく、人もまちも挑戦し続ける活力ある産業のまちを目指します。

施策1-1 活力ある商工業の振興

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	(仮称)米沢ブランド戦略事業(施策1-2・1-3重複) 新設する(仮称)地域商社を核に官民一体となって、米沢の特産物(農産品、地場産品)・観光サービスと地域イメージとを結びつけたオール米沢でのブランド化を推進し、消費者が求める商品、サービスを開発します。 (米沢ブランド戦略策定) (米沢型インバウンド推進事業) (新商品開発等モデル事業) (販路開拓・プロモーション事業) (ブランド認証・管理事業)	H28 ~	○	○	商工課 観光課 農林課

前期重点事業該当するものについては「重点」の欄に、総合戦略事業に該当するものについては「戦略」の欄にそれぞれ○印を記載しています。

第1章 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり

施策1-1 活力ある商工業の振興

施策1-2 自然と文化、歴史を活かす観光の振興

施策1-3 消費者や時代のニーズに合った農林業の振興

施策1-4 安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進

人口定住に結びつく持続可能な経済活動の実現に向け、先端技術産業をはじめとする本市の多様な産業の発展とともに、これまでにない発想に基づき内発型産業を創出するなど、新しい産業や雇用を生み出していく、人もまちも挑戦し続ける活力ある産業のまちを目指します。

施策1-1 活力ある商工業の振興

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	(仮称) 米沢ブランド戦略事業 (施策1-2・1-3重複) 新設する(仮称)地域商社を核に官民一体となって、米沢の特産物(農産品、地場産業品)・観光サービスと地域イメージとを結びつけたオール米沢でのブランド化を推進し、消費者が求める商品、サービスを開発します。 (米沢ブランド戦略策定) (米沢型インバウンド推進事業) (新商品開発等モデル事業) (販路開拓・プロモーション事業) (ブランド認証・管理事業)	H28 ～	○	○	商工課 観光課 農林課
	ものづくり産業シニア人材活用事業 市内企業の競争力を向上させ、地域産業の活性化を図るため、ものづくりを経験してきた企業OB等のシニア人材を活用する山形大学シニアインストラクター制度を利用する市内企業に対し、その経費の一部を支援します。 (ものづくり産業シニア人材活用事業費補助金)	H28 ～		○	商工課
3	米沢市中心市街地活性化事業(拡充) (施策4-2重複) 中心市街地内に整備している新文化複合施設や西條天満公園等の各種施設を活用し、中心市街地の活性化に寄与する事業を次々に展開していくことで中心市街地の賑わいを創出し、交流人口の拡大を目指します。 (米沢市中心市街地活性化協議会負担金) (仮称)中心市街地活性化イベント事業分を拡充)	H28 ～	○	○	総合政策課 商工課
4	企業立地の促進(拡充) 企業立地に向け、助成金制度や土地の賃貸借制度、情報提供者への報奨金制度等の奨励措置の運用のほか、企業誘致活動を拡充します。 (企業立地助成金(超精密技術、有機エレクトロニクス、自動車関連の3分野に関連する企業に対して助成金を上乘せ拡充) (産業用地賃貸借制度) (企業誘致奨励金) (企業誘致セミナー)	H28 ～	○	○	商工課

5	商工業地域活性化支援事業 商店街や中小企業等が実施する活性化事業、空き店舗活用事業、新商品開発事業、販路拡大事業等を支援します。 (商工業地域活性化支援事業費補助金)	H28 ～		○	商工課
6	米沢市産業団体育成支援事業 本市の産業の高度化と複合化を支援し、高付加価値な産業創出を図るほか、地域企業が、新規事業創出等の事業展開を図る上で必要となる各種団体等との連携を側面的に支援します。	H28 ～		○	商工課
7	中小企業振興対策事業 市内企業の大部分を占める中小企業の経営指導等による経営基盤の強化を促進するとともに、公的融資制度や信用保証制度の運用により、中小企業が安定した経営を行うことができる環境づくりを推進します。 (米沢商工会議所事業費補助金) (山形県信用保証協会保証料補給金) (産業立地促進資金融資制度) (商工業振興資金融資制度)	H28 ～	○	○	商工課
8	山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター支援事業 有機エレクトロニクス技術の実用化研究を支援し、有機エレクトロニクスに関連した企業群の形成及び事業の創出を行います。 (山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター等運営費補助金)	H28 ～		○	商工課
9	山形大学スマート未来ハウス整備支援事業 先端技術を世界へ広く周知するため、山形大学工学部が整備するスマート未来ハウスを支援し、産業振興を図ります。 (山形大学スマート未来ハウス整備事業費補助金)	H28		○	商工課
10	(仮称) 米沢市地域産業活性化推進プロジェクト 産学官金連携により、有機エレクトロニクス関連技術のほか、次世代ロボット技術・農商工連携技術等の既存企業の技術開発力の強化、企業人材の育成強化、国内外での企業・団体連携及び米沢地域の企業による誘致企業への受発注等を促進させ、地域企業の付加価値の高いものづくりの振興を図ります。 (企業人材育成事業) (企業技術開発力強化支援事業) (新産業創出支援事業) (地域内外受発注促進事業)	H29 ～	○		商工課
11	繊維産業振興事業 米沢繊維協議会の販路開拓や新商品開発等の事業を支援し、繊維産業の振興を図ります。 (米沢織物産地振興対策事業費補助金)	H28 ～		○	商工課
12	米沢市サイエンスパーク推進事業 米沢オフィス・アルカディアの一部を中心に山形大学工学部をはじめ企業等の研究成果をもとにした実用化研究開発の拠点を形成するサイエンスパーク構想を策定し、新産業の創出や地域産業の高度化を図ります。	H28 ～	○	○	商工課
13	創業支援事業計画の推進 創業希望者に一元的に対応する「創業相談窓口」を設置し、米沢商工会議所や米沢市雇用創造推進協議会、地域金融機関等と連携を密にしながら創業希望者への相談対応のほか、資金の支援、創業セミナー・創業塾の開催等を実施します。 (米沢市創業支援事業費補助金) (米沢市創業支援事業委託料)	H28 ～	○	○	商工課

14	ものづくり産学連携コーディネーター事業	H28 ～		○	商工課
	ものづくり産学連携コーディネーターが、山形大学をはじめとした関係機関との連携を図りながら、企業同士や大学と企業とのマッチング等を行い、本市ものづくり産業の底上げを図ります。				
15	地域間交流支援事業 (H29以降は(仮称)米沢市地域産業活性化推進プロジェクトに統合)	H28		○	商工課
	ドイツザクセン州の企業・団体との産業交流をとおして、受発注の促進と共同開発を進めます。 (地域間交流支援事業負担金)				
16	新産業創出推進事業 (H29以降は(仮称)米沢市地域産業活性化推進プロジェクトに統合)	H28		○	商工課
	今後成長が期待できる有機エレクトロニクスや電気自動車関連分野のほか、環境エネルギー等の産業分野への市内企業の進出を促進するための基盤づくりを行います。 (米沢新産業創出協議会負担金)				
17	米沢産業育成事業 (H29以降は(仮称)米沢市地域産業活性化推進プロジェクトに統合)	H28			商工課
	産学官金連携による高度技術者の育成や起業化の支援とともに、生産技術の革新を促進し、地域産業の活性化と人材育成を図ります。 (米沢産業育成事業運営委員会負担金)				
18	米沢地域企業競争力強化支援事業 (H29以降は(仮称)米沢市地域産業活性化推進プロジェクトに統合)	H28		○	商工課
	ものづくりの技術力向上を図るため、高密度実装技術における「地域技術ブランド」を確立し、企業競争力を強化します。 (米沢地域企業競争力強化支援事業負担金) (米沢商工会議所負担金)				

施策1-2 自然と文化、歴史を活かす観光の振興

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	(仮称)米沢ブランド戦略事業(施策1-1・1-3重複)	H28 ～	○	○	商工課 観光課 農林課
	新設する(仮称)地域商社を核に官民一体となって、米沢の特産物(農産品、地場産業品)・観光サービスと地域イメージとを結びつけたオール米沢でのブランド化を推進し、消費者が求める商品、サービスを開発します。 (米沢ブランド戦略策定) (米沢型インバウンド推進事業) (新商品開発等モデル事業) (販路開拓・プロモーション事業) (ブランド認証・管理事業)				
②	インバウンド推進のための情報発信事業	H28 ～	○	○	観光課
	インバウンドを推進するため、SNS、インターネット等を活用した情報発信を行うとともに、多言語に対応した観光受入態勢を構築します。 (SNS、インターネット等を活用した情報発信) (多言語対応パンフレットの作成)				
③	教育旅行誘致促進事業	H28 ～	○	○	観光課 農林課
	各学校や旅行代理店に本市の魅力を発信するとともに、「多様な体験活動」を受け入れる態勢を整備し、教育旅行の誘致を推進します。 (仙台・首都圏の学校や旅行代理店に対するセールス活動) (学校関係者や旅行代理店担当者の招請活動) (体験学習に特化したパンフレット等の作成)				
④	コンベンション開催支援事業(施策2-5重複)	H28 ～	○	○	観光課
	コンベンションを誘致促進することで交流人口の増加を図り、市内経済の活性化を図ります。 (コンベンション開催支援事業費補助金)				

⑤	(仮称) 道の駅よねざわ管理運営事業	H29 ～		○	商工課
	(仮称) 道の駅よねざわが効果的かつ効率的に機能できるよう適切な管理運営を行います。				
6	(仮称) 道の駅よねざわ整備事業	H28 ～29	○	○	商工課
	市及び置賜地域の広域観光情報の提供を行うとともに、地元農畜産物の地産地消や地産訪消を促進することにより産業振興を図ります。				
7	まち歩き観光等促進事業	H28 ～		○	観光課
	まちなかの回遊性を高め、観光客等の滞在時間を延ばすため、まちなか歩き観光の推進や、二次交通の整備を行います。 (米沢観るパス事業・米沢乗るパス事業)				
8	まつりとイベントを活用した観光振興事業 (施策5-3重複)	H28 ～		○	観光課
	米沢上杉まつりや上杉雪灯籠まつり等の開催を支援します。 (米沢四季のまつり委員会事業費補助金)				
9	自然を活用した観光振興事業	H28 ～			観光課
	天元台索道施設の整備を行うとともに、安全運行の確保を図り、自然資源を活かした観光への誘客促進を図ります。 (天元台索道施設整備事業) (天元台索道運行支援補助金)				
10	西吾妻山観光拠点誘客事業	H28 ～		○	観光課
	西吾妻山岳観光拠点である天元台の施設を活用した誘客事業を行います。				
11	やまがた愛の武将隊設置事業	H28 ～29		○	観光課
	やまがた愛の武将隊を活用して、「上杉の城下町米沢」を広くPRし、交流人口の拡大を図ります。 (地域資源活用交流促進事業負担金)				
12	観光物産振興事業	H28 ～		○	観光課
	観光推進機関の窓口一元化を図るとともに、ターゲットを明確にした誘客宣伝活動を推進します。 (一社)米沢観光物産協会運営費補助金 (米沢市観光キャンペーン推進協議会事業費補助金)				

施策1-3 消費者や時代のニーズに合った農林業の振興

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	(仮称) 米沢ブランド戦略事業 (施策1-1・1-2重複)	H28 ～	○	○	商工課 観光課 農林課
	新設する(仮称) 地域商社を核に官民一体となって、米沢の特産物(農産品、地場産業品)・観光サービスと地域イメージとを結びつけたオール米沢でのブランド化を推進し、消費者が求める商品、サービスを開発します。 (米沢ブランド戦略策定) (米沢型インバウンド推進事業) (新商品開発等モデル事業) (販路開拓・プロモーション事業) (ブランド認証・管理事業)				
②	食肉センター施設改修事業	H28			農林課
	老朽化した食肉センターの改修工事を行い、施設環境の改善を図ります。 (と畜場ボイラー更新事業) (食肉市場無線セリ機更新事業)				

3	新規就農・経営継承総合支援事業	H28 ～	○	○	農林課
	青年の新規就農者及び経営継承者を増加させ、持続可能な力強い農業の実現を図ります。 (青年就農給付金)				
4	農業活性化支援事業	H28 ～			農林課
	農業者等自らの創意工夫による新規作物の導入や農商工連携による新商品開発等の6次産業化への取組に加え、農業後継者や新規就農者が行う取組を支援します。 (未来を拓く農業支援事業費補助金)				
5	野菜・果樹・花き等振興事業	H28 ～			農林課
	生産基盤整備等に対し助成を行い、収益性の高い園芸作物の生産を促進することで、所得の確保と経営の安定化を図ります。 (園芸生産振興事業費補助金) (戦略的園芸産地拡大支援事業費補助金)				
6	環境保全型農業直接支払交付金事業	H28 ～			農林課
	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者等に対して支援を行い、農業分野の有する環境保全機能の向上を図ります。 (環境保全型農業直接支払交付金)				
7	担い手・農地総合対策推進事業	H28 ～			農林課
	集落・地域での話し合いにより、地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を将来においても確保していくための展望を創り、力強い農業構築の実現を図ります。 (人・農地プランの見直し支援事業) (地域連携推進員の活動支援事業)				
8	農地集積・集約化対策事業	H28 ～			農林課
	農地中間管理機構が農地を借り受けて、担い手に集約して貸し付けることで、効率的に農地を利用できるようにするために、農業経営基盤の強化を図ります。 (経営転換協力金) (耕作者集積協力金) (地域集積協力金)				
9	地域特産農産物消費流通拡大事業	H28 ～			農林課
	本市特産農産物の販売促進を支援するとともに、地場農産物の地域内での消費拡大をさらに推進します。				
10	農業生産基盤整備事業	H28 ～30			農林課
	収益性の高い農業基盤を確立するため、未整理農地を大型ほ場へ整備するとともに、担い手への面的集積を行います。 (塩井地区経営体育成基盤整備事業)				
11	多面的機能支払事業(旧農地・水保全管理支払事業)	H28 ～			農林課
	農地・農業用水路等の資源の日常の保全管理活動に加え、老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための活動組織を支援します。				
12	水利区域内農地集積促進事業	H28～29 H28 H28			農林課
	用排水路の老朽化による機能低下等を解消し、収益性の高い農業の確立を図ります。 (山上地区県営水利区域内農地集積促進事業用排水路L=14,181m) (桐原地区県営水利区域内農地集積促進事業用排水路L=4,911m) (米沢地区(八千代地区および窪田東部地区)県営水利区域内農地集積促進事業用排水路L=11,053m)				
13	農業用水施設整備補修事業	H28 ～			農林課
	地元維持管理団体が保有する農業用水施設の整備補修に対して、経費の一部を支援します。 (農業用水施設整備補修事業費補助金)				

14	水田農業構造改革対策事業 需要に応じた計画的な米生産の推進と他作物での所得確保により、農業経営の強化と担い手の育成を図ります。 (米沢市とも補償事業推進費補助金)	H28 ～			農林課
15	中山間地域等直接支払事業 地域（国土）の水源涵養、洪水防止、土砂崩壊防止等の農地の持つ多面的機能の維持を図るとともに、中山間地域等における農業生産の条件不利を是正し適正な農業生産活動を推進します。 (中山間地域等直接支払事業費交付金)	H28 ～			農林課
16	有害鳥獣対策事業 地域ぐるみの取組による有害鳥獣被害対策の強化を図り、農作物被害を減少させ、農業所得の向上と生産意欲の回復を図ります。 (米沢市有害鳥獣対策連絡協議会負担金) (鳥獣害防除対策推進事業費補助金)	H28 ～			農林課
17	農業金融対策事業 農業の総合的振興と経営の近代化及び合理化を目指す農家や各種災害で被害を受けた農家に対して、融資の際の利子補給を行います。 (農業総合振興資金利子補給補助金) (農業経営基盤強化資金利子助成補助金) (園芸銘柄産地育成推進資金利子補給補助金) (災害・経営安定対策資金利子補給補助金)	H28 ～			農林課
18	農作物等災害対策事業 異常気象により被害を受けた施設の復旧や被害軽減及び被害拡大を防止するための取組に対して支援を行い、生活活動の維持確保を図ります。 (農作物等災害対策事業費補助金)	H28 ～			農林課
19	農地流動化促進事業 経営規模の拡大と作付地の集積を促進し、農地の遊休化を未然に防止するとともに、生産性の向上と優良農地の保全を図るため、担い手農家への支援を行います。 (農地流動化促進事業費補助金)	H28 ～33			農業委員会 事務局
20	畜産振興事業 銘柄米沢牛のブランド力の強化や生産基盤の強化を推進するため、生産性の向上と経営体質の強化を図ります。 (肉畜振興対策事業利子補給補助金) (畜産経営支援事業費補助金) (畜産生産拡大支援事業費補助金)	H28 ～		○	農林課
21	地域内畜産物流通体系確立事業 銘柄米沢牛、銘柄豚等地域内で生産された畜産物の食肉流通体系を整備するとともに、衛生対策の徹底を図り、消費者の地場産品への信頼を高めます。 (地域内畜産物流通体系確立事業費補助金)	H28 ～		○	農林課
22	と畜場及び食肉市場管理運営事業 食肉センターの施設修繕等を行い、適切な管理運営を図ることによって、安全安心な食肉を提供するとともに、安定した地域内畜産物の流通を促進します。	H28 ～			農林課
23	青果物地方卸売維持管理事業 施設を適正に維持管理しながら、生鮮食料品等の適正な品質管理を行い、安全な農産物の安定供給を行います。	H28 ～			農林課
24	米沢おしょうしなショップ運営事業 本市の農畜産物、加工食品、地場産業製品の良さを消費者に紹介し、地元産品の振興を図るため、首都圏でのアンテナショップ出店や市内での地場農産物を主としたPRを実施します。 (米沢おしょうしなショップ運営協議会負担金)	H28 ～		○	農林課

25	森林保育推進事業	H28 ～			農林課
	温室効果ガスの吸収等、森林の公益的機能の維持増進を図るため、間伐の推進等森林整備を行います。				
26	森林病虫害等防除事業	H28 ～			農林課
	松くい虫やナラ枯れの被害拡大を防止し、里山景観の形成と森林の公益的機能の維持を図ります。				
27	地元産木材利用促進事業	H28 ～			農林課
	米沢産木材の利用を促進するため、米沢産木材を使用した住宅の新築等を支援します。 (地産木材使用住宅等建築奨励事業補助金)				
28	木質バイオマス利用促進事業	H28 ～			農林課
	製材廃材や間伐材等の木質バイオマスエネルギー利用への転換を図り、市民に対し資源循環型ライフスタイルの普及・定着を推進します。				
29	みどり環境税活用事業	H28 ～			農林課
	豊かな森づくりを推進するため、市民との協働の森づくりを進め、森林の有する多面的機能の発揮を図るとともに、森林整備の必要性について啓発活動を行います。 (みどり環境交付金事業)				
30	林道改良事業	H28 ～31			農林課
	公共林道について、安全性及び信頼性を確保する関連から、点検結果を踏まえ、補修や改良等の長寿命化対策を講じます。				

施策1-4 安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	奨学金返還支援制度への参画	H28 ～	○	○	総合政策課
	山形県・県内市町村及び地元産業界が連携して、大学生等の奨学金返還の支援を実施するにあたり、基金を設置するため、県が設置する当該基金に出捐し、対象となる学生を支援します。				
2	米沢地域人材確保・定着促進事業	H28 ～	○	○	商工課
	地元高校生や大学生の地元就職とU I Jターンでの就職を促進するほか、若者の就職後の定着率の向上を図ります。 (地元高校生の企業の職場体験(インターンシップ)の充実) (県内の高等教育機関卒業生の市内企業見学バスツアー等の開催) (U I Jターン求職者の相談窓口の開設及び地元回帰イベントの開催) (U I Jターン求職者の定着促進セミナーの開催・職業訓練塾等の開催)				
3	就業相談員配置事業	H28 ～		○	商工課
	内職を希望する市民の相談を受け、内職求職者への斡旋を行うため、就業相談員を配置します。				
4	労働者生活安定対策事業	H28 ～			商工課
	公的融資制度や信用保証制度を活用し、未組織労働者の生活の安定と向上を図ります。 (労働者生活安定資金貸付金)				

第2章 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり

施策2-1 生涯にわたり学べる環境づくりの推進

施策2-2 子どもたちが健やかに成長する環境づくりの推進

施策2-3 誰もがスポーツに親しめる環境づくりの推進

施策2-4 郷土の歴史を継承し、芸術文化を創造するまちづくりの推進

施策2-5 多様な文化とつながり、交流するまちづくりの推進

施策2-6 大学と連携した学園都市の推進

本市の持つ豊かな教養を育む環境と城下町としての歴史と文化を積極的に活用し、郷土に対する愛着と誇り、チャレンジ精神を持ち、本市の将来を担うことができる様々な分野で活躍する人材が育つ、教育と文化のまちを目指します。

施策2-1 生涯にわたり学べる環境づくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	新文化複合施設管理運営事業	H28 ～			文化課
	図書館と市民ギャラリー、附帯駐車場のそれぞれの施設の機能が、効果的かつ効率的に発揮できるよう適切な管理運営を行います。				
②	ブックスタート事業	H28 ～	○	○	文化課
	赤ちゃんが本と出会い、親しむための動機付けを図るとともに、親と子のふれあいづくりを推進するため、7か月児対象の健康教室に来所した乳児とその保護者に、図書館で選定した絵本を図書館サポーター等が読み聞かせを行った後に本を贈呈します。				
3	鷹山大学運営事業 市民による自主運営体制を組織し、運営を行政との協働により行い、市民が主役の生涯学習を推進するための基盤づくりや体制の整備を図ります。 (米沢鷹山大学負担金)	H28 ～			社会教育・ 体育課
4	生涯学習総合推進事業 生涯学習活動の場や発表の機会を充実します。 (生涯学習フェスティバル実行委員会負担金)	H28 ～			社会教育・ 体育課

施策2-2 子どもたちが健やかに成長する環境づくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	北部小学校東屋内運動場増築事業	H28 ～30	○		教育総務課
	必要面積が不足している屋内運動場を整備することにより、教育環境の改善を図ります。				
②	第三中学校屋内運動場屋根改修事業	H28 ～30			教育総務課
	老朽化した屋内運動場の屋根について改修を行うことにより、生徒の安全を確保し、教育環境の改善を図ります。				

3	スクールガイダンスプロジェクトV, VI	H28 ～	○	学校教育課
	いじめ・問題行動の発生予防を図り、児童生徒の心の悩みの解消に努めます。また、発達障がい等が原因で集団行動に 適応できない児童生徒が学校に適応できるようにします。 (不登校対策専門員及び教育相談員の配置) (いじめ問題等に対応する児童生徒・保護者への相談窓口の開設) (集団行動に適応できない児童生徒への生徒指導や学習支援)			
4	I C Tを活用した学校教育の情報化の推進 (施策4-5重複)	H28 ～		学校教育課
	情報技術 (I C T) の進展に対応した教育環境を整備し、 次世代を担う子どもたちに確かな学力を身に付けさせます。			
5	外国語教育充実事業 (施策2-5重複)	H28 ～		学校教育課
	小中学校における児童生徒の外国語教育の充実と実践的コ ミュニケーション能力を高めるため、外国語指導講師を配置 します。			
6	遠距離通学支援事業	H28 ～		学校教育課
	遠距離通学をする児童生徒の保護者に通学費の援助を行 い、経済的負担の軽減を図ります。 (遠距離通学費補助金)			
7	豊かな心を育む環境整備事業 (学校図書館整備事業)	H28 ～		学校教育課
	学校図書館の図書資料等の充実を図り、子どもたちの「自 ら学ぶ力」と「豊かな人間性」を育む活動の拠点となる環境 整備を図ります。			
8	小中学校施設非構造部材耐震化事業 (施策5-1重複)	H29 ～32		教育総務課
	児童生徒の安全安心を確保するため、小中学校施設の吊り 天井等非構造部材の耐震化を図ります。			
9	小中学校施設整備事業	H28 ～		教育総務課
	老朽化及び損耗が著しい小中学校施設の維持補修を行い、 児童生徒の学習環境の整備を図ります。 (小中学校自家用電気工作物改修事業) (小中学校消防用設備改修事業) (小中学校給水設備改修事業) (プール循環浄化装置改修事業)			
10	小中学校樹木整備事業	H28 ～		教育総務課
	学校敷地内の樹木について、健全度の調査を行い、治療及 び剪定や伐採作業を実施し、倒木や枝折れ被害の防止を図り ます。			
11	米沢市立学校適正規模・適正配置等基本計画の見直し	H28 ～	○	学校教育課
	小中連携教育を適切に推進できる学校配置を米沢市立学校 適正規模・適正配置等基本計画を見直す中で検討していきま す。			
12	青少年補導センター活動事業 (施策5-2重複)	H28 ～		社会教育・ 体育課
	青少年の健全育成のため、青少年補導センターの活動事業 の推進を図ります。 (青少年補導委員の配置)			
13	青少年海外派遣事業 (施策2-5重複)	H28 ～		社会教育・ 体育課
	市内在住の青少年を海外に派遣し、国際的な視野を持つ青 少年の育成を図ります。 (青少年海外派遣事業参加負担金)			

施策2-3 誰もがスポーツに親しめる環境づくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	陸上競技場整備事業 陸上競技場の3種公認の更新に必要な改修を行い、競技環境の整備を推進します。	H28 ~29			社会教育・ 体育課

施策2-4 郷土の歴史を継承し、芸術文化を創造するまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	埋蔵文化財資料室施設整備事業 老朽化した埋蔵文化財資料室の整備を行い、文化財の適正な保存を行います。 (埋蔵文化財資料室屋根防水改修事業)	H28			文化課
②	大南遺跡緊急発掘調査 浅川最終処分場建設予定地より発見された新規の遺跡である大南遺跡の緊急発掘調査を行います。	H28 ~30			文化課
③	文化施設整備事業 文化施設の適切な維持管理及び利便性向上を図るため、施設の改修を行います。 (伝国の杜改修事業 ほか)	H28 ~			文化課
4	市民芸術文化活動促進事業 市民芸術祭の開催により、積極的な市民の参加による創造性に富んだ芸術文化活動の促進を図ります。	H28 ~			文化課
5	よねざわ市民ミュージカル事業 地域歴史を題材とした市民ミュージカルへ取り組むことにより、市民の芸術文化向上を継続的に推進します。	H28 ~			文化課
6	館山城跡保存整備事業 国指定史跡の館山城跡を整備・活用し、地域経済の活性化を図ります。	H28 ~		○	文化課
7	国指定史跡上杉治憲敬師郊迎跡保存整備事業 国指定史跡の羽黒神社・普門院の保存整備を行います。	H28 ~37			文化課
8	国指定史跡米沢藩主上杉家墓所維持運営事業 国指定史跡米沢藩主上杉家墓所の適切な管理運営を支援します。 (国指定史跡米沢藩主上杉家墓所維持運営費補助金)	H28 ~			文化課
9	指定文化財保存修理事業 永年経過の影響で劣化が著しい県・市指定の文化財の保存修理を行い、適切な保存活用を図ります。	H28 ~			文化課
10	博物館資料整備事業 本市にまつわる貴重な歴史文化関連資料を発掘、収集し、博物館収蔵資料の充実を図ります。	H28 ~			文化課
11	埋蔵文化財等発掘調査事業 埋蔵文化財を適切に保護するため、開発事業との円滑な調整を図りながら発掘調査を行います。 (市内遺跡発掘調査事業) (緊急発掘調査受託事業)	H28 ~			文化課

施策2-5 多様な文化とつながり、交流するまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	コンベンション開催支援事業（施策1-2重複）	H28 ～	○	○	観光課
	コンベンションを誘致促進することで交流人口の増加を図り、市内経済の活性化を図ります。 （コンベンション開催支援事業費補助金）				
2	合宿誘致事業	H28 ～	○	○	社会教育・ 体育課
	県外の大学運動部の合宿を本市に誘致し、市内の宿泊施設の活用により地域経済の活性化を図ります。 あわせて、スポーツ交流により本市スポーツ界の競技力向上及び各大学や各大会で活躍する選手の育成に努めます。 （合宿誘致事業費補助金）				
3	都市交流事業	H28 ～			秘書広報課 学校教育課
	歴史的・伝統的なつながりを基調として姉妹都市等との交流を図り、市政の伸展と市民福祉の向上を促進します。 （姉妹都市等訪問・招待歓迎事業） （米沢・モーゼスレイク友好親善協会事業費補助金） （姉妹都市交流短期交換留学生事業費補助金） （少年少女交流事業）				
4	市民の国際交流意識の育成事業	H28 ～			秘書広報課
	国際的視野を持った人材の育成や異文化理解等を図るため、外国青年を招致し語学指導や国際交流事業を推進します。				
5	米沢市国際交流協会事業に係る支援	H28 ～			秘書広報課
	市民の国際交流に対する理解と関心を高めるための活動に対して支援を行い、外国人との相互理解と友好親善を推進します。 （米沢市国際交流協会補助金）				
6	山形大学工学部国際交流支援事業	H28 ～			総合政策課
	山形大学工学部の「とうほくMITRAIコース」の留学生への奨学金等を支援し、学園都市づくり及び学術分野における国際交流の発展を促進します。 （米沢工業会国際交流事業費補助金）				
7	外国語教育充実事業（施策2-2重複）	H28 ～			学校教育課
	小中学校における児童生徒の外国語教育の充実と実践的コミュニケーション能力を高めるため、外国語指導講師を配置します。				
8	青少年海外派遣事業（施策2-2重複）	H28 ～			社会教育・ 体育課
	市内在住の青少年を海外に派遣し、国際的な視野を持つ青少年の育成を図ります。 （青少年海外派遣事業参加負担金）				

施策2-6 大学と連携した学園都市の推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	学園都市推進事業（拡充）	H28 ～		○	総合政策課
	各大学へのサポートや市民カレッジの開催等を行う学園都市推進協議会の活動を支援するなど、学園都市づくりを推進します。 （学園都市推進協議会負担金） （（仮称）科学フェスティバル開催事業補助金） （（仮称）旧米沢高等工業学校広報・整備事業補助金）				

	COCプラス事業との協働				
2	山形大学が選任したCOCプラス推進コーディネーターと連携し、雇用創出や若年層の地元定着率向上に向けた取組を推進するとともに、若年層の本市への就職率アップを目指すため、学生のフィールドワークやインターンシップの実施を支援します。	H28 ～31	○	○	総合政策課
3	県立米沢栄養大学への支援 県立米沢栄養大学の専門性を活かした地域ニーズへの対応を支援するなど、学園都市づくりを推進します。 (県立米沢栄養大学設置支援負担金)	H28 ～33			総合政策課
4	産学官協働による研究支援事業 山形大学工学部における市民生活の向上や産業振興に資する研究活動を支援します。 (山形大学産業研究所研究奨励金)	H28 ～		○	総合政策課
5	高等教育機関開放講座委託事業 山形大学工学部のモバイルキッズケミラボや県立米沢女子短期大学の総合教養講座の一般開放等を通して、市民の学習機会を広げるとともに、地域に根差した生涯学習の振興を図ります。	H28 ～		○	社会教育・ 体育課
6	セカンドホーム事業 市外出身の大学生に、本市での生活をより思い出深いものとしてもらうため、大学生と市内家庭との交流を促進します。	H28 ～		○	総合政策課
7	棒杭市の開催 大学生が主体となって鷹山の治世において行われていた棒杭市を再現し、人を信頼するといった鷹山の思想を通して、ひとづくりやまちづくりを考える機会をつくれます。	H28 ～			総合政策課

第3章 子育てと健康長寿を支えるまちづくり

施策3-1 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくりの推進

施策3-2 安心して生み育てることができるまちづくりの推進

施策3-3 生きがいを持って高齢期を過ごせる長寿のまちづくりの推進

施策3-4 誰もが自立を目指せる環境の整備

施策3-5 身近な支え合いのあるまちづくりの推進

施策3-6 適切な医療を受けられる環境の整備

施策3-7 社会保障制度の安定運営

保健、医療、福祉等が連携して市民の健康寿命の延伸を図るとともに、若い世代が安心して子どもを生み育てられ、高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で生きがいを感じながら暮らし続けられる環境を整備し、子育てと健康長寿を支えるまちを目指します。

施策3-1 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	食育推進事業 食育推進計画に基づき、市民一人ひとりが自らの健康と食の大切さへの理解を深められるように、食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。 (食からの健康づくり) (食を通じた豊かな心づくり) (環境に配慮したやさしい暮らしづくり) (食の情報発信とネットワークづくり)	H28 ～		○	健康課 こども課 農林課 社会教育・ 体育課 学校教育課
2	市民健康づくり運動事業 市民健康づくり運動計画に基づく取組により、生活習慣病等の予防、健康寿命の延伸等健康推進を図ります。	H28 ～			健康課
3	特定健康診査・特定保健指導事業（施策3-7重複） 増加傾向にある生活習慣病患者を減少させるため、生活習慣病の早期発見・予防に取り組みます。	H28 ～		○	国保年金課 健康課
4	がん検診事業 検診受診者の増加を図り、がんの早期発見・早期治療を推進します。	H28 ～		○	健康課
5	個別予防接種事業 疾病のまん延、後遺障害等の軽減を図るため、市民が安全かつ確実にワクチン接種を受けられる機会を確保します。	H28 ～			健康課

施策3-2 安心して生み育てることができるまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	屋内遊戯施設整備事業	H28 ～29	○	○	こども課
	季節や天候にかかわらず、親子で遊ぶことのできる場所を整備します。 (遊具等を設置した屋内遊戯施設の整備)				
②	市立保育園ベランダ改修事業	H28			こども課
	良好な保育環境を確保するため、市立保育園のベランダの柵の改修工事を行います。				
③	妊娠・出産包括支援事業	H28 ～	○	○	健康課
	母子保健コーディネーターを配置し、妊娠・子育て期の相談・支援体制を整えるとともに、関係機関との連携を強化します。また、妊婦健康診査の助成に新たに超音波検査を4回分追加します。				
4	子育て支援医療給付事業（拡充）	H28 ～	○	○	こども課
	子どもの健全な発育を促進するとともに子育てをしている家庭の経済的負担軽減のため、中学3年生までの医療費の自己負担分をなくします。				
5	第3子以降の保育料等無料化事業（拡充）	H29 ～	○	○	こども課
	国は平成28年度から第3子以降の保育料無料化の対象者の拡大を予定していることから、この動向を見定めたうえで、第3子以降の保育料等無料化事業の拡充に向けた取組を進めます。				
6	認定こども園施設整備事業	H28	○	○	こども課
	認定こども園を設置し、待機児童の解消と充実した教育・保育を提供するため、既存の幼稚園が認定こども園に移行するための施設整備費用の一部を助成します。				
7	認可外保育施設支援事業	H28 ～		○	こども課
	認可外保育施設に入所している乳幼児の健全育成と保育の質の向上を図るため、認可外保育施設に対し支援します。 (認可外保育施設事業費補助金) (認可外保育施設すこやか保育事業費補助金)				
8	私立幼稚園支援事業	H28 ～		○	こども課
	私立幼稚園の健全な運営を支援するとともに、幼稚園教育の普及充実と保護者の経済的負担の軽減を図ります。 (私立幼稚園振興費補助金) (私立幼稚園就園奨励費補助金) (私立幼稚園子育て支援費補助金)				
9	子どものための教育・保育給付事業	H28 ～		○	こども課
	民間立保育所の円滑な運営と保育所に勤務する職員の処遇改善を図るため、運営に要する費用の一部を補助します。 (委託保育所委託費) (施設型給付費負担金)				
10	民間立保育所等支援事業	H28 ～		○	こども課
	保育所に対し補助金を交付し、余裕面積を活用した定員増の取り組みや職員の資質向上、年度途中の児童受入のための余裕保育士の配置を促進し、保育を必要とする児童及びその保護者が、必要ときに必要な保育を受けることができるような環境を整備します。 (保育安心サポート補助金) (米沢市障がい児保育事業費補助金)				

11	地域子ども・子育て支援事業 保育に関する多様なニーズに対応した事業を実施します。 (利用者支援事業費補助金) (延長保育事業費補助金) (地域子育て支援拠点事業費補助金) (一時預かり事業費(幼稚園型・一般型)補助金) (病児保育事業費補助金) (特定教育・保育施設における生活保護世帯の実費負担軽減補助金) (認定こども園特別支援教育・保育事業費補助金)	H28 ～		○	こども課
	子育て援助活動支援事業 仕事と育児の両立を支援するため、地域全体で支え合いながら子育てを行う環境の整備を図ります。 (ファミリー・サポート・センター運営事業)	H28 ～		○	こども課
13	ひとり親家庭等医療給付事業 収入の少ないひとり親家庭等の医療費の自己負担分を軽減します。	H28 ～		○	こども課
	乳幼児健康診査等母子保健事業 乳幼児の健全な発育、発達を支援するため、保護者の育児不安やストレスの軽減を図るなど専門的かつ継続的に育児を支援します。	H28 ～		○	健康課
15	赤ちゃん訪問、養育支援訪問事業 新生児訪問や養育支援訪問等を実施することにより、安心感を持って育児ができるように支援します。	H28 ～		○	健康課
	特定不妊治療費助成事業 特定不妊治療を受けている夫婦に対し、治療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。	H28 ～		○	健康課
17	出逢いの機会づくり応援事業 結婚や出産に結びつく結婚活動支援イベント等を実施し、出逢いの機会づくりのための取組を推進します。 (身だしなみ講座や婚活イベント等の開催) (婚活のための情報提供)	H28 ～	○	○	社会教育・ 体育課
	赤ちゃんとのふれあい体験事業 児童生徒が生身の赤ちゃんと触れ合うことにより「いのちの尊さ・大切さ」を学び、結婚・妊娠・出産・子育てを身近に感じてもらえるようにします。 (児童生徒を対象とした赤ちゃんに触れ合える講座を開催)	H28 ～	○	○	社会教育・ 体育課

施策3-3 生きがいを持って高齢期を過ごせる長寿のまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業 高齢者が尊厳を持ち、住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちづくりの実現のため、高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定します。	H29			高齢福祉課
	生活支援サービス体制整備事業 日常生活上の困りごとを解消し、自立した生活が送れるよう、生活支援コーディネーターを配置します。	H29 ～			高齢福祉課
③	在宅医療介護連携推進事業 住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けられるよう、在宅医療と介護連携を支援する相談窓口・相談員を配置し連携体制構築を行います。	H29 ～			高齢福祉課

④	介護予防・日常生活支援総合事業	H29 ～		○	高齢福祉課
	地域支援事業において、多様なマンパワーや社会資源の活用等を図りながら、要支援者・二次予防事業対象者に対して、介護予防や、配食・見守り等の生活支援サービス等を、創意工夫により、総合的に提供します。 (介護予防・生活支援サービス事業) (一般介護予防事業)				
5	高齢者の就業拡充支援	H28 ～			高齢福祉課
	就職を希望する高齢者の就業機会の開拓に努め、高齢者の技能を活用するとともに高齢者の生きがい創出を支援します。 (高齢者労働能力活用事業費補助金)				
6	高齢者向け優良賃貸住宅供給事業（施策4-1重複）	H28 ～			都市整備課
	高齢者の安全で安定した居住を確保するため、高齢者向け住宅の供給を支援します。 (高齢者向け優良賃貸住宅家賃対策補助金)				
7	老人クラブ活動への支援	H28 ～			高齢福祉課
	仲間、健康、生きがいづくりを目標とする老人クラブ活動を支援します。 (老人クラブ活動支援業務委託) (老人クラブ活動助成費補助金)				
8	敬老祝金等支給事業	H28 ～			高齢福祉課
	長寿を祝うため、寿詞及び祝金を贈呈します。				
9	地域包括支援センター運営事業	H28 ～		○	高齢福祉課
	地域における様々な社会資源を活用し、高齢者の生活を総合的に支援するため、介護予防事業のケアマネジメントをはじめ、総合相談支援等を担う地域包括支援センターを運営します。				
10	在宅高齢者等雪下ろし・除雪支援事業（施策5-3重複）	H28 ～		○	高齢福祉課
	高齢者世帯や重度の障がい者世帯が冬期間においても支障なく自立した生活を営めるよう支援します。 (高齢者等除雪援助員派遣事業) (高齢者等雪下ろし助成事業)				
11	高齢者見守り支援事業	H28 ～			高齢福祉課
	高齢者が安心して暮らせる社会の実現を図るため、一人暮らし等の高齢者宅へ訪問し、安全を確保して孤立感の緩和を図ります。				
12	市営住宅塩井団地シルバーハウジング・プロジェクト (施策4-1重複)	H28 ～			高齢福祉課
	日常生活に不安を抱える高齢者が安心して生活できる環境を整備するため、市営住宅塩井団地に住宅ケア体制（ライフサポートアドバイザーの配置）を確立します。				
13	災害時要援護者避難支援事業（施策3-5・5-1重複）	H28 ～			社会福祉課
	要援護者に対し災害時に適切な支援を行うため、支援体制の充実、平時からの状況把握を行い、地域において要援護者の適切な避難支援が行える体制を構築します。				
14	成年後見制度利用支援事業	H28 ～			高齢福祉課
	加齢により判断能力の低下した高齢者の権利を保護するため、成年後見制度及び任意後見制度の利用を支援します。				
15	介護予防ケアマネジメント事業	H28 ～			高齢福祉課
	要支援者が要介護状態になることを予防し、自立した日常生活が送れるよう支援します。				

16	介護予防事業 (H29以降は介護予防・日常生活支援総合事業に統合)	H28			高齢福祉課
	高齢者が要介護や要支援状態になることを予防する事業を実施します。 (一次予防事業) (二次予防事業)				
17	介護相談員派遣事業	H28 ～			高齢福祉課
	介護サービス利用者の抱える疑問や不安を解消し、満足度を向上させるとともに、提供されるサービスの質を向上させるため、事業所訪問による相談対応や事業者への情報提供等を行います。				
18	認知症支援事業	H28 ～			高齢福祉課
	認知症初期集中支援チームの専門的関与により、早期診断及び治療が実施されるよう支援を行うとともに、認知症に対する理解を深め、住民レベルで支え合いの体制構築を行うため、認知症サポーター養成講座を行います。				
19	在宅福祉サービス提供の推進	H28 ～			高齢福祉課
	住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、在宅福祉サービスの提供を推進します。 (高齢者生活支援事業(ホームヘルプサービス、生活援助員派遣、短期入所)) (高齢者いきいきデイサービス事業) (老人日常生活用具給付等事業) (紙おむつ支給事業) (寝具洗濯乾燥サービス事業) (高齢者愛の一声事業) (訪問理美容助成事業) (あんしん電話事業) (老人はり、きゅう、マッサージ等助成事業)				
20	介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業	H28 ～			高齢福祉課
	所得が低い居宅サービス利用者の負担軽減を図るため、利用者負担額への助成を行います。 (介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業)				
21	老人ホーム等建設事業費補助金	H28 ～33			高齢福祉課
	介護保険施設等整備に対し支援します。 (特別養護老人ホーム「サンファミリア米沢」建設事業費補助金) (特別養護老人ホーム「おいたまの郷」建設事業費補助金)				

施策3-4 誰もが自立を目指せる環境の整備

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	福祉給油券(自動車燃料費)利用助成事業	H29 ～			社会福祉課
	障がい者が住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、自動車の運転ができる障がい者や障がい児の保護者に対し自動車燃料費の一部を助成します。				
2	障がい者自立支援給付事業	H28 ～			社会福祉課
	障がい者の日常生活及び社会生活に必要な給付や支援を行い、日常生活の自立や社会参加を促進します。 (生活介護、短期入所、施設入所支援、療養介護、自立訓練(機能訓練)、計画相談支援、就労移行支援、就労継続支援 ほか)				
3	在宅福祉サービス提供の推進	H28 ～			社会福祉課
	障がい者が住み慣れた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、在宅福祉サービスを提供します。 (福祉タクシー利用助成事業) (紙おむつ支給事業)				

4	地域生活支援事業	H28 ～			社会福祉課
	<p>障がい者が地域生活を送る上で必要となる各種福祉サービスの利用料の負担を軽減し、障がい者の自立した社会生活を支援します。</p> <p>(身体障がい者自立支援事業) (訪問入浴サービス事業) (地域活動支援センター事業) (手話奉仕員養成講座・手話通訳者設置等事業) (障がい者理解促進研修・啓発事業) (声の広報発行事業) (相談支援事業) (日中一時支援事業) (成年後見制度利用支援事業) (日常生活用具給付事業) (自動車運転免許取得・自動車改造助成事業) (介護用車両改造費助成事業) (移動支援事業)</p>				
5	特別障害者手当等給付事業	H28 ～			社会福祉課
	<p>重度障がい者の生活の基盤となる所得保障の一環として、経済的、精神的負担の軽減を図り、在宅での安定した生活が送れるよう支援します。</p>				
6	発達障がい児相談・支援事業	H28 ～			社会福祉課
	<p>発達障がい児の早期の相談窓口・支援体制を整備し、母子ともにサポートを行い、発達障がい児のより良い発達を促します。</p>				
7	障がい児通所支援事業	H28 ～			社会福祉課
	<p>障がい児の「障害児通所支援」及び「障害児相談支援」の利用負担を軽減することにより、在宅障がい児の福祉の向上を図ります。</p>				
8	知的障がい者施設整備支援事業	H28 ～38			社会福祉課
	<p>知的障害者施設整備に対し支援します。</p> <p>(知的障害者授産施設「栄光園」改築事業費補助金) (知的障害者更生施設(通所)「にじの家」建設事業費補助金) (知的障害者更生施設「松風園」改築事業費補助金)</p>				
9	重度心身障がい児養育手当支給事業	H28 ～			社会福祉課
	<p>重度心身障がい児を在宅で養育する者の経済的、精神的負担の軽減を図り、安定した生活が送れるよう支援します。</p>				
10	重度心身障がい(児)者医療給付事業	H28 ～			こども課
	<p>重度心身障がい(児)者の医療費の自己負担分を軽減します。</p>				

施策3-5 身近な支え合いのあるまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	災害時要援護者避難支援事業(施策3-3・5-1重複)	H28 ～			社会福祉課
	<p>要援護者に対し災害時に適切な支援を行うため、支援体制の充実、平時からの状況把握を行い、地域において要援護者の適切な避難支援が行える体制を構築します。</p>				
2	社会福祉協議会への支援	H28 ～			社会福祉課
	<p>社会福祉協議会と協働して各種福祉事業を推進するため、社会福祉協議会の運営を支援します。</p> <p>(社会福祉協議会運営等補助金)</p>				

施策3-6 適切な医療を受けられる環境の整備

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	市立病院建設事業	H28 ～	○	○	市立病院総務課
	地域医療体制の強化と救急医療の充実を図ります。				
2	市立病院医療機器整備事業	H28 ～		○	市立病院総務課
	地域の中核病院として、多様化、高度化する地域の医療ニーズに対応できる体制を確立するため、老朽化した医療機器の更新に加えて、新たな医療分野に必要な高度医療機器の更新等を行います。				
3	医師及び看護師の人材確保	H28 ～		○	市立病院総務課
	市立病院の医師及び看護師を確保するため、大学医局への医師派遣依頼や県ドクターバンクへの登録を行うとともに、将来、市立病院に勤務する意思を有する看護学生等に対して、奨学資金の貸付けを行います。 (医師奨学資金貸付事業) (看護師奨学資金貸付事業)				
4	市立病院空調冷房設備改修事業	H28 ～			市立病院総務課
	老朽化の著しい市立病院全体の空調冷房設備を更新し、良好な診療及び療養の環境を整備します。				
5	救急医療の充実	H28 ～			健康課
	休日や夜間の病院群輪番体制を整えるとともに、平日夜間・休日診療所の機能充実を図ります。 (病院群輪番制病院運営事業費補助金) (平日夜間・休日診療所の運営)				

施策3-7 社会保障制度の安定運営

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	生活困窮者自立支援事業	H28 ～			社会福祉課
	生活困窮者に対する自立相談支援の体制整備を行うなどにより、生活困窮者の自立の促進を図ります。				
2	生活保護事務事業	H28 ～			社会福祉課
	生活保護に係る適正な助言指導を行うとともに、不正受給の防止及び就労支援の強化を図り、生活保護制度の適正な運用を図ります。				
3	特定健康診査・特定保健指導事業（施策3-1重複）	H28 ～		○	国保年金課 健康課
	増加傾向にある生活習慣病患者を減少させるため、生活習慣病の早期発見・予防に取り組みます。				

第4章 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり

施策4-1 快適で住みよい住環境づくりの推進

施策4-2 秩序ある土地利用と景観形成の推進

施策4-3 利便性の高い道路・交通網の整備

施策4-4 安全な水の供給と水環境の保全の推進

施策4-5 様々な情報とつながる環境づくりの推進

施策4-6 環境にやさしいまちづくりの推進

森林や河川、地下水の保全、ごみの減量化や資源化等を推進することにより環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、コンパクトなまちづくり、城下町としての景観等の保全、交通機関等の整備を図り、自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちを目指します。

施策4-1 快適で住みよい住環境づくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
1	高齢者向け優良賃貸住宅供給事業（施策3-3重複） 高齢者の安全で安定した居住を確保するため、高齢者向け住宅の供給を支援します。 （高齢者向け優良賃貸住宅家賃対策補助金）	H28 ～			都市整備課
2	空き家利活用促進事業 市民と協働で市内の空き家の有効活用を促進することで空き家の発生を抑止し、良好な住環境の維持に努め、さらに移住・定住人口の増加を図ります。 （空き家利活用支援事業補助金）	H28 ～	○	○	総合政策課
3	住居表示整備事業 わかりやすい住居表示を推進します。 （住居表示街区表示板取付委託業務） （住居表示台帳整備委託業務）	H28 ～			市民課
4	不良住宅除却促進事業 危険な状態にある家屋等が、第三者に被害を及ぼすことがないように、危険家屋等を解体する場合に、解体費用の一部を補助します。 （不良住宅除却促進事業費補助金）	H28 ～	○		都市整備課
5	市営住宅ストック総合改善事業 既設公営住宅の居住水準の向上と総合的な有効活用を図るため、市営住宅長寿命化計画に基づき、効率的かつ的確な整備改善を行います。	H28 ～			都市整備課
6	市営住宅塩井団地シルバーハウジング・プロジェクト （施策3-3重複） 日常生活に不安を抱える高齢者が安心して生活できる環境を整備するため、市営住宅塩井団地に住宅ケア体制（ライフサポートアドバイザーの配置）を確立します。	H28 ～			高齢福祉課

施策4-2 秩序ある土地利用と景観形成の推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	都市計画マスタープラン策定事業	H29 ～	○		都市整備課
	買物や医療・福祉等の生活サービスを集めた中心市街地を核とした密度の濃いコンパクトなまちづくりを目指すため、立地適正化計画の策定の必要性についても検討しながら都市計画マスタープランを策定します。				
②	公園施設長寿命化計画策定事業（施策6-3重複）	H28 ～29	○		都市整備課
	公園施設の安全確保と機能保全を図りつつ、維持管理予算の縮減や平準化を図るため、公園施設の計画的な維持管理の方針や長寿命化対策を定める公園施設長寿命化計画を策定します。				
③	中心市街地活性化基本計画の見直し	H28	○		総合政策課
	都市再生整備計画事業で整備したハードを活かしたソフト事業を展開するため、平成23年度に策定した米沢市中心市街地活性化基本計画について、必要な見直しを行います。				
4	米沢市中心市街地活性化事業(拡充)（施策1-1重複）	H28 ～	○	○	総合政策課 商工課
	中心市街地内に整備している新文化複合施設や西條天満公園等の各種施設を活用し、中心市街地の活性化に寄与する事業を次々に展開していくことで中心市街地の賑わいを創出し、交流人口の拡大を目指します。 (米沢市中心市街地活性化協議会負担金) (（仮称）中心市街地活性化イベント事業分を拡充)				
5	地籍調査事業	H28 ～			財政課
	地籍情報を明らかにすることにより、災害復旧の迅速化、土地資産の保全、土地取引の円滑化及び課税の適正化を図ります。				
6	分筆測量登記及び未登記処理事業	H28 ～			土木課
	公有財産となる市道及び水路敷地の登記を行うとともに、未登記地の解消を図ります。				
7	景観形成推進事業	H28 ～		○	都市整備課
	本市の歴史文化を景観資源として活用するとともに、美しい自然景観を保全・育成し、良好な景観形成を図る取組を推進します。 (景観まちづくり基金事業)				
8	花と樹木におおわれたまちづくり事業	H28 ～			都市整備課
	潤いのある快適な都市環境を形成するとともに、市民が誇れるまちなみをつくるため、花と樹木におおわれたまちづくり計画に基づき、市民との協働により市内の緑化を推進します。				
9	米沢花いっぱい運動の推進	H28 ～			社会教育・ 体育課
	米沢花いっぱい運動推進協議会への支援を通して、フラワーポットの無償提供や道路沿線の植栽等を推進し、市民との協働により花いっぱいのまちづくりを推進します。				

施策 4-3 利便性の高い道路・交通網の整備

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	東北中央自動車道開通記念事業	H28 ～29	○		都市整備課
	東北中央自動車道福島～米沢～米沢北間の開通に合わせ、記念事業を実施し、東北中央自動車道の開通を祝うとともに、開通情報を発信することで広域交流の促進につなげます。 ((仮称) 東北中央自動車道開通記念事業負担金)				
②	中心市街地関連市道整備事業	H29 ～33			土木課
	市民や観光客のまちなか歩きを促進させ、中心市街地の活性化を図るため、中心商店街地区と松が岬公園地区を結ぶ路線の整備を進めます。 (市道中央広場南部小西回り線歩車道改修事業)				
3	東北中央自動車道追加 I C 整備促進事業	H28 ～29	○		都市整備課
	東北中央自動車道米沢～米沢北間への追加インターチェンジの整備を支援します。 (東北中央自動車道追加 I C 整備事業負担金)				
4	東北中央自動車道側道整備事業	H28 ～33	○		土木課
	東北中央自動車道の側道を整備し、交通の円滑化を推進します。 (市道金谷川井東線道路舗装工事 全体延長L=4,906m)				
5	国・県道の整備促進	H28 ～			土木課
	国道、県道の整備促進を図るため、事業を支援します。 (県営事業負担金) (同盟会、協議会負担金 (国道13号、主要地方道米沢・南陽・白鷹線ほか))				
6	市道金池五丁目春日四丁目線道路改良事業	H28			土木課
	米沢北インターチェンジと市街地間の交通を分散し、既成道路における渋滞緩和と利便性の向上を図るため、市街地と国道121号バイパスとのアクセス路線を整備します。				
7	快適に通行できる市道整備事業	H28 ～			土木課
	生活道路の利便性向上と安全の確保を図るため、市道の道路改良や舗装等を推進します。 (市道整備事業) 道路改良事業 (市道窪田館線 ほか) 舗装事業 (市道大平萱高原線 ほか) オーバーレイ事業 (市道大町四丁目金池四丁目線 ほか)				
8	市道整備事業 (川西米沢西回り関連)	H29 ～34			土木課
	川西方面との円滑な交通を促す道路整備として、西回りアクセス道路を川西町と連携して整備することにより、広域交通の利便性を高めます。				
9	橋梁長寿命化事業	H28 ～			土木課
	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的な補修工事を実施していくことにより、継続的かつ安定的な道路交通を確保します。				
10	道路施設点検・修繕事業	H28 ～			土木課
	経過年数に伴い老朽化した道路施設の総点検を行い、損傷の程度が著しいなど、緊急性の高い箇所から修繕し、安全安心で快適な暮らしを守ります。				
11	側溝整備事業	H28 ～			土木課
	路面排水を適切に処理し、生活環境の向上と安全で快適な通行を確保するため、側溝整備を推進します。 (側溝整備事業 市道太田町線 ほか)				

12	市道東大通三丁目駅南線自歩道整備事業 自転車・歩行者専用道路として、安全な空間を確保することにより、自転車・歩行者の交通安全及び利便性の向上を図ります。	H28			土木課
13	私道舗装等整備事業 生活環境の改善を図るため、私道の新設舗装等の費用の一部を補助します。 (私道舗装等整備事業費補助金)	H28 ～			土木課
14	道路台帳整備事業 市道の区域、構造、状況等を明確にするため、道路台帳を整備します。	H28 ～			土木課
15	交通対策事業（デマンド型交通の推進） 民間事業者が運行する公共交通とバランスが取れた状態で、かつ、将来にわたって自立し持続して運行できる地域公共交通を構築します。 (山上地区における乗合タクシーの運行) (田沢地区乗合タクシー実証実験) (中心市街地と周辺地域を結ぶ公共交通のあり方についての検討)	H28 ～	○	○	総合政策課
16	駅前広場周辺施設維持管理事業 米沢駅前広場、米沢駅前駐車場及び米沢市自転車等駐車場の安全及び利便性を確保します。	H28 ～			環境生活課
17	循環路線バス運行事業 公共施設、商業施設、総合病院等を結ぶ交通網により市街地の交通利便性を高めます。 (循環路線バス右回り・左回り・南回り路線の運行)	H28 ～	○	○	総合政策課
18	廃止代替路線バス運行事業 沿線住民のニーズに合った交通手段を確保します。 (廃止代替路線万世線の運行)	H28 ～	○	○	総合政策課

施策4-4 安全な水の供給と水環境の保全の推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	地方公営企業法適用移行事業（下水道・農業集落排水事業） (施策6-3重複) 地方公営企業法を適用することにより、経営、資産等を正確に把握し、経営の効率化、住民サービスの向上につなげます。	H28 ～30	○		下水道課
②	公共下水道全体計画等の見直し 米沢市生活排水処理基本計画に基づき、公共下水道整備区域を見直し、下水道経営の健全化を図ります。 (公共下水道全体計画見直し事業) (公共下水道事業計画変更事業)	H28 ～29			下水道課
3	館山浄水場施設整備事業 館山浄水場の老朽化に伴い施設全体の耐震化を踏まえた建替を行い、安定した水道水の供給を図ります。	H28 ～34			水道施設課
4	田沢浄水場施設整備事業 浄水処理方法の変更と老朽化した設備の改修により、水質管理の向上を図ります。	H28			水道施設課

5	上水道施設改良事業	H28 ～			水道施設課
	<p>◆老朽給水管を撤去、交換し、水道水の安全性の向上を図ります。 (老朽給水管交換事業)</p> <p>◆道路の新設や改良、下水道污水管整備に伴い、配水管等を整備します。 (配水管布設・布設替事業) (污水管布設に伴う水道管移設事業)</p> <p>◆経年劣化に伴う設備等の改修及び老朽管の更新により耐震化を進め、安定した水道水を供給します。 (機器・計器等整備事業) (老朽管更新事業)</p>				
6	飲料水改善事業	H28 ～			環境生活課
	<p>市内水道未普及地において、安全安心な水の供給を図るため、小規模水道施設の新設、更新及び水質検査に対して助成を行います。 (小規模水道組合衛生管理費補助金) (飲料水改善事業費補助金)</p>				
7	米沢浄水管理センター処理施設改築事業	H28 ～			下水道課
	<p>浄水管理センターの適正な機能の維持、回復を図るため、老朽化した処理施設の改築を行います。</p>				
8	米沢浄水管理センター汚泥処理事業	H28 ～			下水道課
	<p>汚泥処理を計画的かつ適切に行い、浄水管理センターの適正な機能を維持するとともに、環境保護を推進します。</p>				
9	公共下水道管渠整備事業	H28 ～			下水道課
	<p>生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、下水道の本管等を整備します。</p>				
10	公共下水道污水管渠布設替修繕事業	H28 ～			下水道課
	<p>東日本大震災の影響で、管渠が上下にずれ汚水の流れを阻害している箇所を布設替修繕を行います。</p>				
11	合併処理浄化槽設置整備事業	H28 ～			下水道課
	<p>生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助します。 (合併処理浄化槽設置整備事業費補助金)</p>				
12	浄化槽水環境保全推進事業	H28 ～			下水道課
	<p>生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、汲取りトイレや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用の一部を補助します。 (浄化槽水環境保全推進事業費補助金)</p>				
13	下水道普及促進事業	H28 ～			下水道課
	<p>下水道の普及促進を図るとともに、接続工事にかかる費用の一部を補助し水洗化を促進します。 (下水道普及促進業務委託) (水洗便所等改造資金融資利子補給金) (公共下水道普及促進補助金)</p>				
14	鉍毒防止事業	H28 ～			農林課
	<p>松川堰組合が行う、強酸性水の中和施設の維持管理事業を支援します。 (松川堰鉍毒防止事業分担金)</p>				

施策4-5 様々な情報とつながる環境づくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
1	地方税電子申告システム（eLTAX）運用事業（施策6-3重複） インターネットを利用して、給与支払報告書の提出、償却資産の申告、法人市民税の申告が行える電子申告システムを運用し、納税者の利便性の向上を図ります。	H28 ～			税務課
	社会保障・税番号制度に関するシステム改修事業（施策6-3重複） 平成28年1月からの社会保障・税番号制度のスタートに伴い、国の新たな制度に対応するシステムを構築します。				
3	ICTを活用した学校教育の情報化の推進（施策2-2重複） 情報技術（ICT）の進展に対応した教育環境を整備し、次世代を担う子どもたちに確かな学力を身に付けさせます。	H28 ～			学校教育課

施策4-6 環境にやさしいまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
1	公害対策事業 公害の発生を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を推進します。 （市内河川水質調査等）	H28 ～			環境生活課
	環境衛生推進活動の支援 地域の環境衛生活動を推進するため、その中心的役割を担う団体を支援します。 （米沢市衛生組合連合会補助金）				
3	ごみ減量化とリサイクル推進事業 多様化する一般廃棄物の中で、リサイクル可能な資源物を分別回収するなどリサイクルを推進し、ごみの減量化と資源の有効活用を推進します。 （資源物収集運搬業務） （古紙保管及び金属選別保管業務） （ガラスビン選別保管業務） （プラスチック製容器包装及びペットボトル収集運搬業務）	H28 ～			環境生活課
	ごみの適正な収集運搬 生活水準の向上に合わせて多様化する一般廃棄物を衛生的、効率的かつ安全に処理します。 （一般廃棄物収集運搬業務） （粗大ごみ収集運搬業務）				
5	不法投棄防止対策の推進 不法投棄防止対策のため、廃棄物適正処理推進員を配置し、啓発活動及び監視体制を強化します。	H28 ～			環境生活課
	広域一般廃棄物処理施設整備事業（施策6-4重複） 構成市町と連携を図り、置賜広域行政事務組合が実施する一般廃棄物処理施設の整備を促進します。				
6		H28 ～			環境生活課

第5章 安全安心に暮らせるまちづくり

施策5-1 いざというときに備えるまちづくりの推進

施策5-2 普段から安全を心がけるまちづくりの推進

施策5-3 冬期も安全安心に暮らせるまちづくりの推進

防災、防犯、消防体制の整備等、災害や犯罪への備えを強化するとともに、冬期間においても円滑な市民生活が送れるよう雪対策に取り組むことにより、安全安心に暮らせるまちを目指します。

施策5-1 いざというときに備えるまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	山形県防災通信ネットワーク再整備事業	H28			総務課
	災害情報が迅速に処理され、災害対策活動が効率的に行われるよう、老朽化したネットワーク等の再整備を行います。 (県防災ネットワーク再整備事業負担金)				
②	公共施設耐震化計画策定事業(施策6-3重複)	H28 ~29	○		都市整備課
	公共施設の耐震化について、耐震化計画を策定し、安全安心な施設管理を行います。				
③	市庁舎耐震化工法等調査事業(施策6-3重複)	H28			財政課
	市庁舎の耐震化について、その工法等の調査を行います。				
④	コミュニティセンター耐震診断事業	H29			社会教育・ 体育課
	昭和56年以前に建設された山上コミュニティセンターについて、施設を安全に使用できるよう耐震診断を実施します。				
5	災害に強い都市基盤の整備	H28 ~			土木課
	◆老朽化した取水施設の更新や、河川の改修及び浚渫を行い、災害防止を図ります。 (河川施設改修事業) ◆生活関連水路の整備を進め、防災のまちづくりを推進します。 (水路整備事業(元御入水水系水路整備事業 ほか))				
6	小中学校施設非構造部材耐震化事業(施策2-2重複)	H29 ~32			教育総務課
	児童生徒の安全安心を確保するため、小中学校施設の吊り天井等非構造部材の耐震化を図ります。				
7	自主防災組織の育成	H28 ~		○	総務課
	自主防災組織の設立を促進するとともに、既存組織の育成を行うため、防災資機材を交付し支援します。				

8	災害時要援護者避難支援事業（施策3-3・3-5重複）	H28 ～			社会福祉課
	要援護者に対し災害時に適切な支援を行うため、支援体制の充実、平時からの状況把握を行い、地域において要援護者の適切な避難支援が行える体制を構築します。				
9	各小中学校への備蓄用倉庫配備	H28 ～			総務課
	災害時等に避難所となる小中学校に対し、備蓄用倉庫を配備します。				
10	総合防災訓練の実施	H28 ～			総務課
	実践的な訓練を実施し、関係機関等との連携体制の確立と防災意識の高揚を図ります。				
11	避難者支援センター運営事業	H28 ～			総務課
	震災等の影響により本市に避難されている方々のくつろぎの場として、避難者支援センターを設置運営し、様々な情報提供を行います。				
12	消防団施設整備事業	H28 ～			総務課
	消防団活動を円滑に行うため、小型動力ポンプ庫及び小型動力ポンプの更新を行います。				
13	消防水利事業	H28 ～			総務課
	消防水利の充実を図るため、消火栓や防火貯水槽の維持整備を行います。				
14	広域消防事業（施策6-4と重複）	H28 ～			総務課
	米沢市、南陽市、高畠町、川西町の2市2町の消防及び救急に関する業務を置賜広域行政事務組合にて広域消防として行います。				

施策5-2 普段から安全を心がけるまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	第10次米沢市交通安全計画策定事業	H28			環境生活課
	交通安全意識の高揚と交通マナーの普及を推進するため、第10次米沢市交通安全計画を策定します。				
2	交通安全施設整備事業	H28 ～			土木課
	安全な交通環境を目指し、交通安全施設の整備を推進します。 (歩道、区画線、道路反射鏡、道路照明灯、防護柵設置等)				
3	防犯活動推進事業	H28 ～		○	環境生活課
	暴力や犯罪のない安全安心なまちづくりを推進します。 (LED防犯灯の設置) (LED公衆街路灯設置費及び電気料補助金) (防犯カメラ設置・維持管理事業) (防犯関係団体への支援)				
4	青少年補導センター活動事業（施策2-2重複）	H28 ～			社会教育・ 体育課
	青少年の健全育成のため、青少年補導センターの活動事業の推進を図ります。 (青少年補導委員の配置)				
5	消費者行政推進事業	H28 ～			環境生活課
	消費生活相談機能の強化、消費者情報の提供・収集及び消費者教育・啓発の充実等、消費者行政を強化することにより、消費者である市民の安全安心を確保します。				

施策5-3 冬期も安全安心に暮らせるまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	雪対策総合計画策定事業	H28 ～29	○	○	総合政策課
	市民とともに雪に立ち向かっていくことを基本とした総合的な雪対策の指針となる雪対策総合計画を策定します。				
2	道路除排雪事業	H28 ～		○	土木課
	冬期間の市民生活の安全安心を確保するため、雪に強いまちづくりを推進します。 (除雪指定路線の状況に応じた効率的な除排雪の推進) (除排雪助成制度活用の促進) (除雪車両等の増強及び更新)				
3	在宅高齢者等雪下ろし・除雪支援事業（施策3-3重複）	H28 ～		○	高齢福祉課
	高齢者世帯や重度の障がい者世帯が冬期間においても支障なく自立した生活を営めるよう支援します。 (高齢者等除雪援助員派遣事業) (高齢者等雪下ろし助成事業)				
4	流雪溝整備事業	H28 ～		○	土木課
	冬期間の快適な市民生活を確保するため、流雪溝の整備を推進します。				
5	防雪柵整備事業	H28 ～		○	土木課
	防雪柵を整備し、地吹雪による道路等の吹きだまり防止や視程障害の緩和を図り、安全で円滑な冬季道路交通を確保します。 (市道古志田町林泉寺一丁目線 ほか)				
6	まつりとイベントを活用した観光振興事業（施策1-2重複）	H28 ～		○	観光課
	米沢上杉まつりや上杉雪灯籠まつり等の開催を支援します。 (米沢四季のまつり委員会事業費補助金)				

第6章 持続可能なまちづくり(協働・行政経営)

施策6-1 とともに協力し合い、行動するまちづくりの推進

施策6-2 男女共同参画の推進

施策6-3 健全な行政経営の推進

施策6-4 他自治体との広域連携の強化

市民一人ひとりの活力を地域づくりに発揮できる協働によるまちづくりを推進するとともに、健全な財政基盤づくりと多様化する市民ニーズに的確に対応した行政サービスを提供できる体制づくりを行うほか、幅広い分野で近隣自治体との広域的な連携を図り、持続可能なまちを目指します。

施策6-1 とともに協力し合い、行動するまちづくりの推進

No.	事業名 事業概要	実施予定年度	重点	戦略	主管課名
①	上郷コミュニティセンター改築事業	H28 ～30			社会教育・ 体育課
	コミュニティセンター全体の改修・改築の手法、施設規模や機能等の方針を定め、地元との協議を進めた上で、老朽化した上郷コミュニティセンター改築事業を実施します。				
2	市民と行政の協働によるまちづくり事業	H28 ～		○	総合政策課
	市民と行政が、より良いまちづくりを目指して互いの役割を認識し、理解し合いながら、共に地域の課題等を解決する関係を構築します。 (協働提案制度補助金)				
3	まちづくりプランナー創出事業	H28 ～			社会教育・ 体育課
	まちづくり人財養成講座事業を発展させ、市民のまちづくりプランをより具現化しやすい環境を整え、まちづくりに積極的に関わり合いを持とうとする市民の育成を図り、まちづくりプラン実施事業費を補助します。 (まちづくりプランナー創出実行委員会負担金)				
4	おしよしな地域おこし協力隊設置事業	H28 ～	○	○	総合政策課
	地域活動の支援に従事する外部人材を地域おこし協力隊として受け入れ、各地域や団体等の地域住民との協働による地域おこし活動を通じて、地域の活性化を図るとともに、人材の定住・定着につなげていきます。				
5	市政座談会等の開催	H28 ～			秘書広報課
	市民から直接市政に対する意見や提言を伺い、施策に反映していくことで開かれた市政を実現します。 (「市長を囲む座談会」事業)				
6	米沢市地区委員事業	H28 ～			秘書広報課
	地域づくりのリーダーとして、町内会や自治組織の活性化を牽引していくために、情報交換や研修会を開催し、地域と行政の連携の充実を図ります。				
7	広報発行事業	H28 ～			秘書広報課
	広報よねざわを発行し、市民へ必要な行政情報やまちの話題を伝えます。				
8	行政広報番組提供事業	H28 ～			秘書広報課
	広報誌を補完し、映像を通じて市政のPRをすることにより、市民参加の市政を一層推進します。				

9	くらしの便利帳発行事業	H28 ～			秘書広報課
	市民生活に役立つ行政手続や窓口、くらしに関する情報を掲載した冊子を発行し、全戸配布します。				
10	コミュニティセンター等施設整備事業	H28 ～			社会教育・ 体育課
	コミュニティセンターの適切な維持管理及び利便性向上を図るため、施設の危険箇所や機能低下部分の改修を行います。				

施策6-2 男女共同参画の推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	女性の参画機会づくりの推進	H28 ～		○	総合政策課
	女性の社会参画機会の拡大に向けたワーク・ライフ・バランスの促進や女性が参画できる体制づくりを推進します。				
2	男女共同参画社会啓発事業	H28 ～		○	総合政策課
	市民の男女平等意識や男女共同参画意識の高揚を図るため、啓発作品の募集を行うほか、広報やホームページ等による啓発活動や情報提供を行います。				
3	女性の権利擁護の推進	H28 ～		○	総合政策課 こども課
	ドメスティック・バイオレンスに関する相談窓口を設置するとともに、女性団体等と連携して、デートDVを含めたドメスティック・バイオレンスやセクシャル・ハラスメント等の防止について啓発事業を実施します。				

施策6-3 健全な行政経営の推進

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
①	米沢市財政健全化計画の推進	H28 ～32	○		財政課
	安定した財政運営を行うため、実質単年度収支の黒字化、財源調整基金残高20億円以上及び特殊要因を除いた経常収支比率が95%以下となるよう種々の取組を推進します。				
②	公共施設等総合管理計画策定事業	H28	○	○	総合政策課
	持続可能なまちを運営していくため、公共施設等の総合的な管理・活用を図ります。				
③	公園施設長寿命化計画策定事業（施策4-2重複）	H28 ～29	○		都市整備課
	公園施設の安全確保と機能保全を図りつつ、維持管理予算の縮減や平準化を図るため、公園施設の計画的な維持管理の方針や長寿命化対策を定める公園施設長寿命化計画を策定します。				
④	公共施設耐震化計画策定事業（施策5-1重複）	H28 ～29	○		都市整備課
	公共施設の耐震化について、耐震化計画を策定し、安全安心な施設管理を行います。				
⑤	市庁舎耐震化工法等調査事業（施策5-1重複）	H28			財政課
	市庁舎の耐震化について、その工法等の調査を行います。				
⑥	賦課資料等管理の電子化	H28 ～			税務課 納税課 国保年金課
	賦課事務、滞納整理及び収納管理事務の効率化と省スペース化を図るため、賦課資料等を電子化し、管理します。				
⑦	新たな国保制度に対応した業務の推進	H28 ～			国保年金課
	県と市町村による共同運営に伴う新たな国保制度に合わせ体制の整備を行い、事務の効率化と平準化を図ります。				
⑧	地方公営企業法適用移行事業（下水道・農業集落排水事業） （施策4-4重複）	H28 ～30	○		下水道課
	地方公営企業法を適用することにより、経営、資産等を正確に把握し、経営の効率化、住民サービスの向上につなげます。				

⑨	置賜総合文化センター内部改修事業	H28			社会教育・ 体育課
	図書館の移転に伴い、置賜総合文化センターの空きスペースを活用し、現在産業会館にある教育委員会部局を移転するため、内部改修工事を行います。				
10	固定資産台帳整備事業	H28	○		財政課
	統一的な基準による財務書類を作成及び活用することによって、適切な資産管理や予算編成への活用、受益者負担の適正化を図ります。				
11	ふるさと応援寄附金制度推進事業	H28 ～		○	総合政策課
	ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）制度によって、市外より広く全国的に寄附を募集し、市歳入の増加と行政サービスの充実につなげるほか、地元特産品のPRを図ります。				
12	歳入の安定確保対策事業	H28 ～			納税課
	市税等の公金の収納率の向上に向けた取組を推進します。				
13	地方税電子申告システム（eLTAX）運用事業（施策4-5重複）	H28 ～			税務課
	インターネットを利用して、給与支払報告書の提出、償却資産の申告、法人市民税の申告が行える電子申告システムを運用し、納税者の利便性の向上を図ります。				
14	社会保障・税番号制度に関するシステム改修事業（施策4-5重複）	H28 ～			総合政策課 社会福祉課 健康課
	平成28年1月からの社会保障・税番号制度のスタートに伴い、国の新たな制度に対応するシステムを構築します。				
15	備付図面電子化	H28 ～			税務課
	市税の評価事務及び証明事務の処理効率の向上と執務室の省スペース化を図るため、備付図面を電子化し、パソコンで管理します。				
16	計画的な電算システム更新事業	H28 ～			税務課 総合政策課 市民課 都市整備課
	老朽化によるシステム障害を回避し、業務を円滑に進めるため、機器等の更新を行います。 （固定資産業務支援システムサーバー及びソフトウェア更新業務） （家屋評価システム・IP法人システム・ListWORKS更新事業） （自治体ネットワーク（庁内LAN）システム更新事業） （住民情報システム機器等更新事業） （戸籍総合システム更新事業） （建築積算システム更新事業）				
17	法定外公共物データ更新事業	H28 ～			土木課
	土地情報の異動データを定期的に更新し、地番図データを活用した業務を推進します。				
18	職員研修事業	H28 ～			総務課
	職員一人ひとりの意識改革と能力向上を図るため、職員研修制度の充実に取り組みます。				

施策6-4 他自治体との広域連携の強化

No.	事業名 事業概要	実施予 定年度	重点	戦略	主管課名
1	広域一般廃棄物処理施設整備事業（施策4-6重複）	H28 ～			環境生活課
	構成市町と連携を図り、置賜広域行政事務組合が実施する一般廃棄物処理施設の整備を促進します。				
2	広域消防事業（施策5-1と重複）	H28 ～			総務課
	米沢市、南陽市、高島町、川西町の2市2町の消防及び救急に関する業務を置賜広域行政事務組合にて広域消防として行います。				
3	広域連携による移住交流促進事業	H28 ～		○	総合政策課
	置賜地域移住交流推進協議会と連携し、置賜3市5町で移住交流人口拡大に向けた取組を推進します。				

参 考 资 料

用語の説明

● A～Z

[COCプラス事業（地（知）の拠点大学による地方創生推進事業）]

Center Of Communityの略称。地域で活躍する人材の育成や大学を核とした地域産業の活性化、地方への人口集積等を推進するため、地域の大学がその地域が必要とする人材を養成するための教育カリキュラムの構築・実施に取り組むとともに、地域活性化政策を担う地方公共団体、企業、NPO、民間団体等と協働し、当該地域における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進する事業のこと。

[eL TAX]

地方税ポータルシステムの呼称。エルタックスと読む。地方税における手続きをインターネットを利用して電子的に行うシステム。eL TAXは、electronic(電子)、Local(地方)、TAX(税)からなる造語

[ICT]

Information and Communication Technologyの略称。情報通信技術のことを指す。学校教育では主に、パソコン、電子黒板、デジタル教科書等が中心となる。

[SNS]

Social Networking Serviceの略称。インターネット上でコミュニケーションの場を提供する会員制のサービス、又はそうしたサービスを提供するウェブサイトのこと。

[UIターン]

地方部に居住していた人で、就職等により都市部に定住した人が、また元の地方部に戻って定住することを「Uターン」、別の地方部に定住することを「Jターン」、もともと都市部に居住していた人が地方部に定住することを「Iターン」という。

● あ行

[アンテナショップ]

地方自治体が大都市圏で地元の特産品等を販売、PRする店のことで、まつり等の情報も提供し、大消費地の傾向を調査するねらいがある。

[インターンシップ]

大学生等が、在学中に自らの専攻や将来の進路に関連した就業体験を行うこと。

[インバウンド]

一般的には訪日外国人旅行を指し、これに対し海外旅行はアウトバウンドという。現在国では訪日旅行促進事業（ビジット・ジャパン事業）が行われており、訪日外国人旅行者数を2020年までに2,000万人にする目標が掲げられている。

[園芸作物]

野菜、果樹、草花等食生活において副食として、あるいは観賞用に利用されている作物のこと。

[オーバーレイ]

舗装を補修する目的で、傷んだ既設舗装の上にアスファルト舗装する工法のこと。

[置賜地域移住交流推進協議会]

人口減少対策としての首都圏等からの移住交流人口の拡大を図ることを目的として、置賜地域の特性や希望者のニーズ等を踏まえた効果的な取組を地域市町村等が連携して企画・実施するために平成27年3月に設立された協議会のこと。

● か行

[街区表示板]

現在地や訪問先がすぐに分かるように、街区を表示した板のこと。

[学園都市推進協議会]

山形大学工学部、山形県立米沢栄養大学、山形県立米沢女子短期大学の発展や地域と大学との連携・交流を促進し、学園都市にふさわしいまちづくりを推進するため、官民の諸団体によって構成

されている。

[合併処理浄化槽]

し尿（トイレ）と生活雑排水（台所、風呂等）を併せて処理することができ、水質汚濁を示す指標である生物化学的酸素要求量（BOD）の除去率が90%以上で、処理水質の値が公共下水道と同等のBOD20mg/ℓ以下にする性能をもった浄化槽のこと。

[環境保全型農業]

農業の持つ物質循環機能を活かし、生産性との調和等に留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料、農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業のこと。

[間伐材]

他の木がよく育つように間引きされた木のこと。

[広域一般廃棄物処理施設]

置賜広域行政組合が管理運営する一般廃棄物処理施設（千代田クリーンセンター・長井クリーンセンター）、し尿処理施設（米沢クリーンセンター）及び一般廃棄物最終処分場（浅川最終処分場）のこと。

[高齢者向け優良賃貸住宅]

バリアフリー化され、緊急時対応サービス等を備えるなど、高齢者が安全で安心して居住できるよう配慮され、県や市が事業者の供給計画を認定した優良な民間の賃貸住宅のこと。入居対象は、60歳以上の単身者や夫婦いずれかが60歳以上等の高齢者世帯である。

[子育て世代包括支援センター]

妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して総合的相談支援を提供するワンストップの拠点のこと。

[コンパクトなまちづくり]

市街地における公共施設を整備するなど、市街地内の利便性を高め、市街地の拡大を抑制することで、既存市街地の居住人口を増やしていくとともに、市街地の周辺にある農地の保全と活用を進め、市全体として調和したまちづくりを行うもの。

[コンベンション]

国内外の人達が集まる各種学会・大会・会議等の催しのこと。

● さ行

[サイエンスパーク構想]

米沢オフィス・アルカディアの西側を中心に山形大学工学部の研究成果を基にした実用化研究施設や、企業の研究開発機能等の立地を促し、技術革新を誘発する研究開発拠点の整備構想のこと。

[自主防災組織]

「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚、連帯感に基づき、自主的に結成する組織であり、災害による被害を予防し軽減するための活動を行う住民の隣保協同の精神に基づく自発的な防災組織のこと。

[社会保障・税番号制度]

国民一人ひとりをもつ12桁の番号により、複数の機関に存在する個人の情報を同一の情報であることの確認を行い、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するための社会基盤（インフラ）。

[シルバーハウジング]

高齢者等の生活特性に配慮したバリアフリー化された公営住宅等と生活援助員（ライフサポートアドバイザー）による日常生活支援サービスの提供を併せて行う、高齢者世帯向けの公的賃貸住宅のこと。

[成年後見制度]

認知症、知的障がい、精神障がい等により、契約等の法律行為をする上で意思決定が困難な人の利益を保護する制度のこと。

[セクシャル・ハラスメント]

相手の意に反した性的な嫌がらせのこと。身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布、衆目に触れる場所へのわいせつな写真の掲示等、様々なものが含まれる。

[創業支援事業計画]

産業競争力強化法に基づき、市区町村が民間の創業支援事業者（地域金融機関、NPO法人、商工会議所等）と連携し、ワンストップ相談窓口の設置、創業セミナーの開催等の創業支援を実施し、創業を促進するための計画のことをいう。

この計画（最長5年間）について、国の認定を受けると、創業支援事業者は、国の補助金を受けられるほか融資の際の信用保証枠の拡大等の支援策を活用することができる等のメリットがある。

● た行

[地域包括支援センター]

高齢者が住み慣れた地域で生活して行くために、様々な社会資源を利用して、その人に必要な支援を行い、総合的に支えていくための機関で、介護予防ケアプラン作成のほか、高齢者の為の相談業務等を行っている。本市では、現在4か所設置しており、東西南北中部の5地域に区域割りしている。

[地籍調査]

一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量するもの。土地取引の円滑化や土地の権利の明確化、土砂災害等が発生した場合の迅速な境界の復旧、行政事務の効率化等に役立つ。

[中山間地域]

地形的にまとまった平坦な耕地が少なく、農林業が地域経済の基盤となっている地域のこと。

[中山間地域等直接支払]

耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正する農家等への交付金により、農業生産活動の維持を通じて、耕作放棄の発生を防止し多面的機能の確保を図る制度のこと。

[デマンド型交通]

利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の一形態。路線バス等の路線定期型交通に替わる運行形態として注目されている。

[とうほくMITRAIコース]

優秀な留学生を受け入れ、ものづくり、技術経営学に関する専門的教育を受けるとともに、日本

企業の文化・風習等を理解し、高いコミュニケーション能力と日本語能力を習得することで、山形県や東北地域で活躍できる高度国際人材を育成する留学生特別コースのこと。

[特定不妊治療]

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精を指す。

[都市再生整備計画]

地域の特性を踏まえて、まちづくりの目標を実現し、都市の再生を効率的な推進に向けて、国の支援を受けるために、公益公共施設整備等の各種事業に関して市町村が策定した計画のこと。

[ドメスティック・バイオレンス]

配偶者や恋人等親密な関係にある、又はあった者から振られる身体的・性的・心理的暴力のこと。

● な行

[二次交通]

複数の交通機関等を使用する場合の2種類目の交通機関を指し、主に鉄道の駅から観光目的地までの交通手段のこと。

[認定こども園]

幼稚園と保育園の機能をあわせ持ち教育と保育を一体的に提供する施設のこと。

● は行

[非構造部材]

建築物を構成するもののうち、柱、梁、床等の構造設計・構造計算の主な対象となる部材以外の天井材、内・外装材、照明器具、設備機器、窓ガラス、家具等のことをいう。

[人・農地プラン]

集落・地域での話し合いをもとに集落・地域が抱える「人と農地の問題」を解決するための「未来の設計図」となる地域農業の基本的な計画のこと。そこに位置づけられた農業者に対して国が支援を行う。

[避難者支援センター]

震災等の影響により本市に避難されている方々のくつろぎの場として、市が設置運営し、様々な

情報提供を行っている。

[病児保育]

病児について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業のこと。

[ファミリー・サポート・センター]

育児の援助を行いたい会員と育児の援助を受けたい会員で構成される会員組織で、その会員相互により育児の援助活動を行うもの。

[ふるさと応援寄附金制度]

ふるさと（自分が貢献したいと思う自治体）への寄附金のこと。この制度では、自治体に対して寄附を行った場合、2,000円を超える部分について、個人住民税のおおむね2割を上限に、確定申告等を行うことで、税額控除される仕組み。寄附先の“ふるさと”には定義がなく、出身地以外でも「お世話になったふるさと」や「これから応援したいふるさと」など、各自が想う“ふるさと”を自由に選ぶことができる。

[ほ場]

田、畑、果樹園等、農作物を栽培するために人為的に手が加えられた農地のこと。

[棒杭市]

江戸時代中後期から始まった、道端に数本の棒や杭を立てて、そこに笹を吊るし、野菜や果物、旅に必要な合羽・笠等を入れて売っていた無人販売所のこと。

● ま行

[道の駅]

市町村等と道路管理者が互いに協力して設置する一般道路沿いの休憩施設のこと。道路利用者のための休憩機能、道路利用者や住民への情報発信機能、その地域ならではの魅力の紹介を通じた地域連携機能の3つの機能が相まって、快適で質の高いサービスを提供する。

[観るパス・乗るパス]

「観るパス」とは、市内の6つの観光施設の共通入館チケットのこと。「乗るパス」は、実施期

間限定の市内バス路線（市民バス、山交バスの路線バスの一部）共通一日乗車券のこと。

[木質バイオマス]

バイオマスとは「動植物に由来する有機物である資源（原油、石油ガス、可燃性天然ガス及び石炭並びにこれらから製造される製品を除く。）」と定義され、特に木質からなるバイオマスを木質バイオマスといい、主に、樹木の伐採や造材のときに発生した枝や葉、未利用の間伐材等の林地残材、製造工場等から発生する樹皮やのこ屑等のほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝等の種類がある。

● や行

[有機エレクトロニクス]

有機半導体をベースとした電子工学のこと。次世代の照明として期待される有機EL照明や、電気を制御する有機トランジスタ、光を電気に変える有機太陽電池等がある。無機のものとは比べやすく、薄く曲げられるデバイス（装置）を実現できる。

[米沢四季のまつり]

四季を通じて開催されるまつりのこと。春の「米沢上杉まつり」、冬の「上杉雪灯籠まつり」等がある。

[米沢市国際交流協会]

市民を主体とした国際交流を推進し、諸外国の人々との相互理解と友好親善に寄与することを目的に設立された任意団体。在住外国人支援、国際交流ボランティアの育成、関係団体との連絡調整等、地域の国際交流に関する多様な活動を支援する。

[米沢八湯]

米沢市内にある姥湯温泉、大平温泉、小野川温泉、五色温泉、白布温泉、新高湯温泉、滑川温泉、湯の沢温泉の8つの温泉をいう。

[米沢鷹山大学]

本市の生涯学習活動の中核として置賜総合文化センター内にある市民自主運営組織による市民大学のこと。

● わ行

[ワーク・ライフ・バランス]

一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活等においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方を選択・実現すること。